#### **GENE OF FULMINANT HEPATITIS C VIRUS STRAIN**

Publication number: JP2002171978
Publication date: 2002-06-18

Inventor: WAKITA T

WAKITA TAKAJI; KATO TAKANOBU; FURUSAKA AKIHIRO;

NAGAI KOZO; MORIYAMA MASAMI

Applicant: TOKYOTO IGAKU KENKYU KIKO; TORAY INDUSTRIES

Classification:

- international: C12N15/09; C07K14/18; C12R1/92; C12N15/09; C07K14/005;

(IPC1-7): C12N15/09; C07K14/18; C12N15/09; C12R1/92

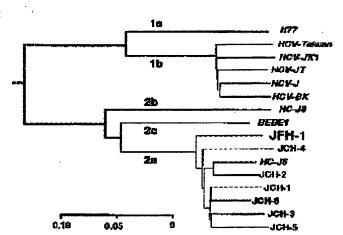
- european:

Application number: JP20000367365 20001201 Priority number(s): JP20000367365 20001201

Report a data error here

#### Abstract of JP2002171978

PROBLEM TO BE SOLVED: To afford a clue to the search of gene sequences of fulminant, hepatitis C virus by elucidating total virus genome sequences of hepatitis C virus developing fulminant hepatitis. SOLUTION: Total genome sequences and amino acid sequences of fulminant hepatitis strain of hepatitis C virus are provided. The total genome sequences have gene information different from that of a conventional HCV strain. By elucidating the gene, a new gene diagnosis of HCV virus is established and a guidance for development of treatment technique for fulminant hepatitis by HCV virus is provided.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

## (19)日本国特許庁(JP)

(51) Int.CL7

## (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2002-171978 (P2002-171978A)

デーマコート\*(参考)

(43)公開日 平成14年6月18日(2002.6.18)

東京都国立市東4-3-33 イーストマン

(外2名)

最終質に続く

ション201

弁理士 平木 祐輔

(74)代理人 100091096

C12N 15/09	ZNA	CO7K 14/18	4B024
CO7K 14/1		C12R 1:92)	4H045
// (C12N 15/0	9 ZNA	C 1 2 N 15/00	ZNAA
C12R 1:9	2)	C 1 2 R 1:92)	
		審査請求 未請求 請求	<b>常項の数7 OL (全 38 頁)</b>
(21)出職書号	<b>♦ 2000 − 367365( P2000 − 367365)</b>	(71)出職人 591063394 財団法人 3	<b>化京都医学研究機構</b>
(22) 出題日	平成12年12月1日(2000.12.1)	東京都新宿	区西新宿二丁目8番1号
	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	(71)出職人 000003159	
岭游块第30条第1	項適用申請有り 平成12年9月13日	東レ株式会	生
	ス学会配布の「第48回日本ウイルス学	東京都中央	X日本構室町2丁目2番1号
会神観集」に発表		(72)発明者 脇田 隆宇	
		東京都板橋	区成增 3 -37-1-302
		(72)発明者 加藤 孝宜	

FΙ

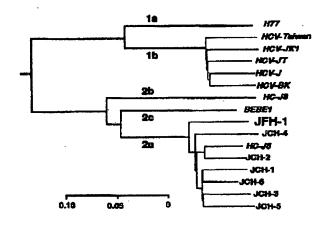
### (54) 【発明の名称】 劇座C型肝炎ウイルス株の遺伝子

数別記号

#### (57)【要約】

【課題】 劇症肝炎を発症させたC型肝炎ウイルスの全ウイルスゲノム配列を解明し、その遺伝子配列検索の手がかりを提供すること。

【解決手段】 C型肝炎ウイルス劇症肝炎株の全ゲノム配列及びアミノ酸配列に関する。かかる全ゲノム配列は、従来のHCV株が有する遺伝子情報と異なる遺伝子情報を有するものであり、そのような遺伝子を解明することにより、新たなHCVウイルスの遺伝子診断法の確立、更にはHCVウイルスによる劇症肝炎に対する治療方法の開発への指針を与えるものである



2

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 配列番号2に示すアミノ酸配列のうち、アミノ酸番号161~191で表されるアミノ酸配列を含むポリペプチド。

【請求項2】 アミノ酸残基数が31~3033である 請求項1記載のポリペプチド。

【請求項4】 請求項1~3のいずれか1項に記載のポリペプチドをコードする塩基配列を含むDNA。

【請求項5】 配列番号1に示す塩基配列のうち、ヌクレオチド番号821~913で表される塩基配列と同一又は相補的な塩基配列を含むDNA。

【請求項6】 塩基数が93~9678である請求項4 又は5記載のDNA。

【請求項7】 配列番号1に示す塩基配列と同一又は相補的な塩基配列からなるDNA。

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、C型肝炎ウイルス 20 による劇症肝炎を罹患した患者より検出されたC型肝炎ウイルスの遺伝子及び該遺伝子によりコードされるポリペプチドに関する。

#### [0002]

【従来の技術】わが国では、劇症肝炎の原因の90%以上がウイルス性肝炎といわれているが、そのなかでもA型肝炎ウイルス(HAV)又はB型肝炎ウイルス(HBV)によるものが多く、C型肝炎ウイルス(HCV)によるものはそれ程多いものではない。しかしながら、稀ではあるが、HCV感染による劇症肝炎も報告されており、したがってHCVは、劇症肝炎を発症する原因ウイルスともなり得る可能性を秘めている。

【0003】ところで、C型肝炎は、A型肝炎又はB型肝炎と異なり、一般的には、HCVに感染しても、強い急性肝炎となることは少なく、感染の急性期であっても、まったく無症状のまま進行し、その後に慢性感染することが多い。したがって、他のウイルス感染症における強毒、弱毒株の相違が、ウイルスゲノムの突然変異によることなどから考えると、一般的に前記のような慢性感染の経過を示すHCVと、劇症肝炎を発症させるHC 40 Vとの間には、ウイルスゲノム上に遺伝子情報の違いがあるものと推測することができる。

#### [0004]

【発明が解決しようとする課題】そのため、HCV感染による劇症肝炎患者から分離したHCVの全ウイルスゲノムをクローニングし、その配列を決定し、劇症肝炎を引き起こすHCVの遺伝子を解明することは、新たなHCVウイルスの培養法の確立、感染性HCVのcDNAクローンの確立、HCVウイルスの病原性の相違を決定する遺伝子領域の探索、又は新たなHCVウイルスの遺 50

伝子診断法の確立、更にはHCVウイルスによる劇症肝 炎に対する治療方法の開発等にとって、極めて重要なこ とと考えられる。したがって、本発明は前記の点に鑑 み、劇症肝炎を発症させたC型肝炎ウイルスの全ウイル スゲノム配列を解明して、その遺伝子配列検索の手がか りを提供することを課題とする。

[0005]

【課題を解決するための手段】かかる課題を解決するために、本発明者は、C型肝炎ウイルス (HCV) 感染による劇症肝炎患者から分離したHCVの全ウイルスゲノムのクローニングし、その塩基配列を決定し、これまで報告されているウイルスゲノム配列と比較を行った。その結果、劇症C型肝炎患者から分離されたウイルス株とは異なる遺伝子情報を有する、全長9678塩基長を有する、配列番号1に示す塩基配列を有するものであり、該塩基配列の341番から9439番に、配列番号2に示す3033個のアミノ酸残基をコードする長い翻訳領域が存在することを確認するとともに、配列番号2に示すアミノ酸配列のうち、特にアミノ酸番号161~191で表されるアミノ酸配列が公知のHCVのものと異なる特徴的部分であることを見出し、本発明を完成させた。

【0006】即ち、本発明は、以下の発明を包含する。

- (1) 配列番号 2 に示すアミノ酸配列のうち、アミノ酸番号 1 6 1 ~ 1 9 1 で表されるアミノ酸配列を含むポリペプチド。
- (2) アミノ酸残基数が31~3033である前記
- (1) に記載のポリペプチド。
- (3) 配列番号 2 に示すアミノ酸配列からなるポリペプ チド。
- (4) 前記(1)~(3)のいずれかに記載のポリペプ チドをコードする塩基配列を含むDNA。
- (5)配列番号1に示す塩基配列のうち、ヌクレオチド番号821~913で表される塩基配列と同一又は相補的な塩基配列を含むDNA。
- (6) 塩基数が93~9678である前記(4) 又は
- (5) に記載のDNA。
- (7)配列番号1に示す塩基配列と同一又は相補的な塩 基配列からなるDNA。

【0007】本発明により提供される劇症肝炎を発症させたHCVのゲノム配列は、従来の慢性C型肝炎患者から分離されたウイルス株とは異なった遺伝子情報を有することから、その病原性が異なるものである。したがって、本塩基配列の翻訳領域より、従来のHCV株とは異なる遺伝子情報をもつ遺伝子配列を決定し、それを利用することにより、前記する、新たなHCVウイルスの遺伝子診断法の確立、更にはHCVウイルスによる劇症肝炎に対する遺伝子治療法の開発に一つの指針を与えるものである。

【0008】例えば、慢性感染の経過を示す公知のHC

Vについては、既に、クローニングされた遺伝子をもとに作成された組換え体ウイルス蛋白質を抗原に用いて輸血用血液中に存在する抗ウイルス抗体を検出する系が構築されており(Ruo G. et al., Science, 244, 362 (1989))、また、逆転写反応によりRNA遺伝子をそれと相補的なcDNAに置換した後、その一部をポリメラーゼ連鎖反応(PCR)法によって増幅するというRTーPCR法によってHCV遺伝子を高感度に検出する系が確立されている(Okamoto H. et al., Japan. J. Exp. Med., 60, 215(1990))。そして、これらの方法によってHCVが感染している輸血用血液を発見することが可能になっている。したがって、これらの方法に本発明を適用することにより、従来法では検出することができなかった劇症肝炎を発症させるHCVの検出が可能になると考えられる。

#### [0009]

【発明の実施の形態】本発明のポリペプチドは、配列番号2に示すアミノ酸番号1~3033からなるアミノ酸配列のうち、アミノ酸番号161~191で表されるアミノ酸配列を含むものであり、酸ポリペプチドを構成す 20るアミノ酸残基の数は、通常31~3033である。

【0010】本発明のポリペプチドは、配列番号2に示すアミノ酸配列のうち、アミノ酸番号161~191で表されるアミノ酸配列が特に公知のHCVと異なる特徴的部分である。したがって、前記アミノ酸配列以外の部分においては、1又は数個のアミノ酸が欠失、置換又は付加されていてもよい。前記のアミノ酸の欠失、置換又は付加は、出願前周知技術である部位特異的変異誘発法により実施することができる。

【0011】かかる1又は数個のアミノ酸が欠失、置換 30 又は付加されたアミノ酸配列からなるポリペプチドは、 Molecular Cloning, A Laboratory Manual, Second Edi tion, Cold Spring Harbor Laboratory Press (1989) (以下「モレキュラー・クローニング第2版」とい う。)、Current Protocols in Molecular Biology, Su pplement 1~38, John Wiley & Sons (1987-1997) (以 下「カレント・プロトコールズ・イン・モレキュラー・ バイオロジー」という。)、Nucleic Acids Research, 10, 6487 (1982), Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 79, 6 409 (1982), Gene, 31, 315 (1985), Nucleic Acids Re 40 search, 13, 4431 (1985), Proc. Natl. Acad.Sci. US A, 82, 488 (1985), Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 81, 5662 (1984), Science, 224, 1431 (1984), W085/0081 7、Nature, 316, 601 (1985) 等に記載の方法に準じて調 製することができる。

【0012】本発明のDNAは、前記ポリペプチドをコードする塩基配列を含むDNAであり、例えば、配列番号1に示すヌクレオチド番号1~9678からなる塩基配列のうち、ヌクレオチド番号821~913で表される塩基配列と同一又は相補的な塩基配列を含むDNAが 50

挙げられる。本発明のDNAの塩基数は、通常93~9 678である。

【0013】前記の配列番号1に示す塩基配列のうち、ヌクレオチド番号821~913で表される塩基配列と同一又は相補的な塩基配列を含むDNAは、ヌクレオチド番号821~913で表される塩基配列を含む、配列番号1に示す塩基配列の全配列又は部分配列からなるDNAとストリンジェントな条件下でハイブリダイズしうるDNAを包含する。

【0014】前記の「ストリンジェントな条件下でハイブリダイズしうるDNA」とは、前記ヌクレオチド番号821~913で表される塩基配列を含む、配列番号1に示す塩基配列の全配列又は部分配列からなるDNAをプローブとして、コロニー・ハイブリダイゼーション法、サザンブロットハイブリダイゼーション法等を用いることにより得られるDNAを意味し、具体的には、コロニー又はプラーク由来のDNAを固定化したフィルターを用いて、0.7~1.0MのNaCl存在下、65℃でハイブリダイゼーションを行った後、0.1~2倍濃度のSSC(saline-sodium citrate) 溶液(1倍濃度のSSC溶液の組成は、150mM塩化ナトリウム、15mMクエン酸ナトリウムよりなる)を用い、65℃条件下でフィルターを洗浄することにより同定できるDNAが挙げられる

【0015】ハイブリダイゼーションは、モレキュラー・クローニング第2版、カレント・プロトコールズ・イン・モレキュラー・バイオロジー、DNA Cloning 1: Core Techniques, A Practical Approach, Second Edition, Oxford University Press(1995)等の実験書に記載されている方法に準じて行うことができる。ハイブリダイズしうるDNAとしては、具体的には、前記ヌクレオチド番号 $821\sim913$ で表される塩基配列を含む、配列番号1に示す塩基配列の全配列又は部分配列と少なくとも80%以上の相同性を有するDNA、好ましくは95%以上の相同性を有するDNA、が挙げられる。

【0016】劇症C型肝炎ウイルスのクローニングは、例えば、次のようにして行うことができる。劇症C型肝炎患者の血清から全RNAを調製する方法として、酸性グアニジンイソチオシアネート・フェノール・クロロホルム (acid-guanidinium-isothiocyanate-phenol-chloroform; AGPC) 法 [Analytical Biochemistry, 162, 156 (1987)、実験医学 9, 1937 (1991)、日本ジーン社製ISOGEN-LS]、チオシアン酸グアニジンートリフルオロ酢酸セシウム法 [Methods in Enzymology, 151, 3 (1987)] 等を用いることができる。

【0017】全RNAからポリ(A) RNAとしてm RNAを調製する方法として、オリゴ(dT) 固定化セルロースカラム法(モレキュラー・クローニング第2版) やオリゴdTラテックスを用いる方法等を用いるこ 6

とができる。ファースト・トラック・mRNA単離キット [Fast Track mRNA Isolation Kit; インビトロジェン (Invitrogen) 社製]、クイック・プレップ・mRNA 精製キット [Quick Prep mRNA Purification Kit; ファルマシア (Pharmacia) 社製] 等のキットを用いて血清等から直接mRNAを調製することもできる。得られた全RNA又はmRNAを用い、常法によりcDNAライブラリーを作製する。

【0018】 c DNAライブラリー作製法としては、モレキュラー・クローニング第2版やカレント・プロトコールズ・イン・モレキュラー・バイオロジー、DNACl oningl: Core Techniques, A Practical Approach, Sec ond Edition, Oxford University Press (1995) 等に記載された方法、あるいは市販のキット、例えばマウス白血病ウイルスリバーストランスクリプターゼ(Superscript II、Life Technologies社製;ロックビル、メリーランド)、スーパースクリプト・プラスミド・システム・フォー・c DNA・シンセシス・アンド・プラスミド・クローニング(SuperScript Plasmid System for cDN A Synthesis and Plasmid Cloning;ギブコBRL(Gib co BRL)社製)やザップーc DNA・シンセシス・キット(ZAP-cDNA Synthesis Kit、ストラタジーン社製)を用いる方法等が挙げられる。

【0019】cDNAライブラリーを作製するためのクローニングベクターとしては、大腸菌K12株中で自律複製できるものであれば、ファージベクター、プラスミドベクター等いずれでも使用できる。具体的には、ZAP Express [ストラタジーン社製、Strategies, 5,58 (1992)]、pBluescript II SK(+) (Nucleic Acids Research, 17,9494 (1989)]、Lambda ZAP II (ストラタジーン社製)、 λgt10、 λgt11 [DNA Cloning, A Practical Approach, 1,49 (1985)]、 λTriplEx (クローンテック社製)、 λExCell (ファルマシア社製)、 pT7T31 8世(ファルマシア社製)、pCD2 [Mol. Cell. Biol., 3,280 (1983)]、 pUC18 [Genc, 33,103 (1985)]、 pAMo [J.Biol. Chem., 268,22782-22787 (1993)、別名pAMoPRC3Sc (特開平05-336963号)]等が挙げられる。

【0020】宿主徴生物としては、大腸菌Fscherichia coliに属する徴生物であればいずれも用いることができ 40る。具体的には、Escherichia coli XL1-Blue MRF [ストラタジーン社製、Strategies, 5, 81 (1992)]、Escherichia coli C600 [Genetics, 39, 440 (1954)]、Escherichia coli Y1088 [Science, 222, 778 (1983)]、Escherichia coli Y1090 [Science, 222, 778 (1983)]、Escherichia coli Y1090 [Science, 222, 778 (1983)]、Escherichia coli NM522 [J. Mol. Biol., 166, 1 (1983)]、Escherichia coli K802 [J. Mol. Biol., 166, 118 (1966)]、Escherichia coli JN105 [Gene, 38, 275 (1985)]、Escherichia coli SOLRTM Strain (ストラタジーン社製)、Escherichia coli LE392 (モ 50

レキュラー・クローニング第2版)等を用いることがで きる。

6

【0021】前記方法により作製したcDNAライブラリーに加え、市販のcDNAライブラリーも利用することができる。前記で作製したcDNAライブラリーより、本発明のDNAを有するcDNAクローンを、アイソトープ又は蛍光標識したプローブを用いたコロニー・ハイブリダイゼーション法又はブラーク・ハイブリダイゼーション法〔モレキュラー・クローニング第2版〕等により選択することができる。

【0022】プローブとしては、一部明らかになっている塩基配列に基いたプライマーを用いて、PCR [PCR Protocols, Academic Press (1990)]を利用した方法でcDNAの一部を増幅した断片や、一部明らかになっている塩基配列に基いたオリゴヌクレオチドを利用することができる。

【0023】プライマーとして、全長cDNAの5、末端側及び3、末端側の両方の塩基配列がEST等により明らかになっている場合には、その塩基配列に基いて調製したプライマーを用いることができる。前記により選択された本発明のDNAを有するcDNAクローンより、前記の方法に準じてmRNAからcDNAを合成する。

【0024】また、該cDNAの両端にアダプターを付加し、このアダプターの塩基配列と一部明らかになっている塩基配列に基づいたプライマーでPCRを行う5、一RACE(rapid amplification of cDNA ends)及び3、一RACE[Proc. Natl.Acad. Sci. USA, 85, 8998 (1988)】により、プライマーに用いた配列よりも5、末端側及び3、末端側のcDNA断片を得ることができる。得られたcDNA断片をつなぎあわせることにより、本発明の全長DNAを取得することができる。

【0025】前記の方法により取得されたDNAの塩基配列は、該DNA断片をそのまま又は適当な制限酵素等で切断後常法によりベクターに組み込み、通常用いられる塩基配列解析方法、例えばサンガー(Sanger)らのジデオキシ法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 74, 5463 (1977)]、あるいはパーキン・エルマー社 (PerkinElmer:373A・DNAシークエンサー)、ファルマシア社、ライコア (LI-COR) 社等の塩基配列分析装置を用いて分析することにより決定することができる。

【0026】前記方法により得られた塩基配列情報に基づき、DNA合成機で化学合成することにより目的とするDNAを調製することもできる。DNA合成機としては、チオホスファイト法を利用した島津製作所社製のDNA合成機、フォスフォアミダイト法を利用したパーキン・エルマー社製のDNA合成機model392等が挙げられる。

【0027】得られた塩基配列の新規性に関しては、BL AST 等の相同性検索プログラムを用いて、GenBank、EMB

8

L及びDDBJ等の塩基配列データベースを検索することにより確認することができる。新規な塩基配列については、アミノ酸配列に変換した後、FASTA、フレームサーチ(FrameSearch)等の相同性検索プログラムを用いて、GenPept、PIR、Swiss-Prot等のアミノ酸配列データベースを検索することにより、相同性をもつ既存の遺伝子を検索することができる。

【0028】前記記載の方法により取得した本発明のDNAを宿主細胞中で発現させ、本発明のポリペプチドを製造するために、モレキュラー・クローニング第2版、カレント・プロトコールズ・インモレキュラー・バイオロジー等に記載された方法を用いることができる。すなわち、本発明のDNAを適当な発現ベクターのプロモーター下流に挿入した組換えベクターを造成し、該ベクターを宿主細胞に導入することにより、本発明のポリペプチドを発現する形質転換体を取得し、該形質転換体を培養することにより、本発明のポリペプチドを製造することができる。

【0029】宿主細胞としては、細菌、酵母、動物細胞、昆虫細胞、植物細胞等、目的とする遺伝子を発現できるものであればいずれも用いることができる。発現ベクターとしては、前記宿主細胞において自律複製可能ないしは染色体中への組込みが可能で、本発明のDNAを転写できる位置にプロモーターを含有しているものが用いられる。

【0030】細菌等の原核生物を宿主細胞として用いる 場合、本発明のポリペプチド遺伝子発現ベクターは原核 生物中で自律複製可能であると同時に、プロモーター、 リポソーム結合配列、本発明のDNA及び転写終結配列 より構成された組換えベクターであることが好ましい。 プロモーターを制御する遺伝子が含まれていてもよい。 【0031】発現ベクターとしては、例えば、pSE2 80(インビトロジェン社製)、pGEMEX-1(Pr omega社製)、pQE-8 (QTAGEN社製)、pKYP1 0 (特開昭58-110600号)、pKYP200 [Agric. Biol. Chem., 48, 669 (1984)] , p L S A 1 (Agric. Biol. Chem., 53, 277 (1989)), pGEL1 (Proc. Natl. Acad. Sci., USA, 82, 4306 (1985)), pBluescript II SK(-) (STRATAGENE社) 、pTrs30 (FERM BP-5407), pTrs32 (FER 40 M BP-5408), pGHA2 (FERM BP-400) pGKA2 (FERM B-6798) p Term2 (特開平3-22979号、US46861 91、US4939094、US5160735)、p KK233-3 (アマシャム・ファルマシア・パイオテ ク社製)、pGEX(Pharmacia社製)、pETシステ ム (Novagen社製)、pSupex、pTrxFus (I nvitrogen社)、pMAL-c2 (New England Biolabs 社)等が挙げられる。

【0032】プロモーターとしては、宿主細胞中で発現 50

できるものであればいかなるものでもよい。例えば大腸 菌を宿主とした場合は、trpプロモーター(Ptrp)、tac c プロモーター(Ptrp)、tac c プロモーター(trp c tac c tac c tac tac

【0033】リボソーム結合配列としては、シャインーダルガノ(Shine-Dalgarno)配列と開始コドンとの間を適当な距離(例えば6~18塩基)に調節したプラスミドを用いることが好ましい。本発明のDNAの発現には転写終結配列は必ずしも必要ではないが、構造遺伝子の直下に転写終結配列を配置することが好ましい。

【0034】宿主細胞としては、エシェリヒア属、セラ チア属、バチルス属、ブレビバクテリウム属、コリネバ クテリウム属、ミクロバクテリウム属、シュードモナス 属等に属する微生物、例えば、<u>Escherichia</u> <u>coli</u> XL1-B lue, Escherichia coli XL2-Blue, Escherichia coli D H1, Escherichia coli MC1000, Escherichia coli KY32 76, Escherichia coli W1485, Escherichia coli JM10 9. Escherichia coli IIB101, Escherichia coli No.4 9. Escherichia coli W3110, Escherichia coli NY49, Serratia ficaria, Serratia fonticola, Serratia lig uefaciens, Serratia marcescens, Bacillus subtilis \_、Bacillus amyloliquefaciens, Brevibacterium ammm oniagenes, Brevibacterium immariophilum ATCC1406 8. Brevibacterium saccharolyticum ATCC14066, Coryn ebacterium glutamicum ATCC13032, Corynebacterium g lutamicum ATCC14067, Corynebacterium glutamicum AT CC13869, Corynebacterium acetoacidophilum ATCC1387 O. Microbacterium ammoniaphilum ATCC15354, Pseudom <u>onas</u> sp. D-0110等が挙げられる。

【0035】組換えベクターの導入方法としては、前記宿主細胞へDNAを導入する方法であればいずれも用いることができ、例えば、カルシウムイオンを用いる方法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, <u>69</u>, 2110 (1972)]、プロトプラスト法 (特開昭63-248394号)、エレクトロポレーション法 [Gene, <u>17</u>, 107 (1982)、Molecular & General Genetics, <u>168</u>, 111 (1979)] 等が挙げられる。酵母菌株を宿主細胞として用いる場合には、発現ベクターとして、例えば、YEp13 (ATCC37115)、YEp24 (ATCC37051)、YCp50 (ATCC37419)、pHS19、pHS15等を用いることができる。

【0036】プロモーターとしては、酵母菌株中で発現できるものであればいずれのものを用いてもよく、例えば、PHO5プロモーター、PGKプロモーター、GAPプロモー

......

ター、ADIIプロモーター、gal 1プロモーター、gal 10プロモーター、ヒートショックポリペプチドプロモーター、MFα1プロモーター、CUP 1プロモーター等のプロモーターが挙げられる。

【0037】宿主細胞としては、サッカロマイセス属、シゾサッカロマイセス属、クルイベロミセス属、トリコスポロン風、シワニオミセス属、ピヒア属等に属する酵母歯株が挙げられ、具体的には、Saccharomyces cerevisiae、Schizosaccharomycespombe、Kluyveromyces lactis、Trichosporon pullulans、Schwanniomyces alluvius、Pichia pastoris等が挙げられる。

【0038】組換えベクターの導入方法としては、酵母にDNAを導入する方法であればいずれも用いることができ、例えば、エレクトロポレーション法 (Methods in Enzymology, 194, 182 (1990))、スフェロプラスト法 (Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 81, 4889 (1984))、酢酸リチウム法 (Journal of Bacteriology, 153, 163 (1983)) 等が挙げられる。

【0039】動物細胞を宿主として用いる場合には、発現ベクターとして、例えば、pcDNAI/Amp (インビトロジェン社製)、pcDNAI、pAMoERC3Sc、pCDM8 [Nature, 329, 840 (1987)]、pAGE 1 07 [特開平3-22979号、Cytotechnology, 3, 133 (1990)]、pREP4 (インビトロジェン社製)、pAGE 1 03 [Journal of Biochemistry, 101, 1307 (1987)]、pAMo、pAMoA、pAS3-3 (特開平2-227075号)等が用いられる。

【0040】プロモーターとしては、動物細胞中で発現できるものであればいずれも用いることができ、例えば、サイトメガロウイルス(CMV)のIE(immediate carly)遺伝子のプロモーター、SV40の初期プロモーター又はメタロチオネインのプロモーター、レトロウイルスのプロモーター、ヒートショックプロモーター、SRαプロモーター等が挙げられる。また、ヒトCMVのIF遺伝子のエンハンサーをプロモーターと共に用いてもよい。

【0041】動物細胞としては、マウス・ミエローマ細胞、ラット・ミエローマ細胞、マウス・ハイブリドーマ細胞、ヒトの細胞であるナマルバ (Namalwa) 細胞又はNamalwa KJM-1細胞、ヒト胎児腎臓細胞、ヒト白血病細胞、アフリカミドリザル腎臓細胞、チャイニーズ・ハム40スターの細胞であるCHU細胞、HBT5637 (特開昭63-299号)等が挙げられる。マウス・ミエローマ細胞としては、SP2/0、NSO等、ラット・ミエローマ細胞としてはYB2/0等、ヒト胎児腎臓細胞としてはHEK293(ATCC: CRI-1573)等、ヒト白血病細胞としては、BALL-1等、アフリカミドリザル腎臓細胞としてはCOS-1、COS-7等が挙げられる。

【0042】組換えベクターの導入方法としては、動物 細胞にDNAを導入する方法であればいずれも用いるこ とができ、例えば、エレクトロポレーション法 [Cytotc 50 chnology, <u>3</u>, 133(1990)〕、リン酸カルシウム法(特開平2-227075号)、リポフェクション法(Proc. Natl. Ac ad. Sci. USA, <u>84</u>, 7413 (1987)〕、Virology, <u>52</u>, 456 (1973)に記載の方法等が挙げられる。

10

【0043】昆虫細胞を宿主として用いる場合には、例えばパキュロウイルス・イクスプレッション・ベクターズ、ア・ラボラトリー・マニュアル [Baculovirus Expression Vectors, A Laboratory Mamual, W. H. Freeman and Company, New York (1992)〕、モレキュラー・バイオロジー、ア・ラボラトリー・マニュアル(Molecular Biology, A Laboratory Mamual)、カレント・プロトコールズ・イン・モレキュラー・バイオロジー、Bio/Technology、 $\underline{6}$ , 47 (1988)等に記載された方法によって、ポリペプチドを発現することができる。

【0044】即ち、組換え遺伝子導入ベクター及びバキュロウイルスを昆虫細胞に共導入して昆虫細胞培養上清中に組換えウイルスを得た後、更に組換えウイルスを昆虫細胞に感染させ、ポリペプチドを発現させることができる。 該方法において用いられる遺伝子導入ベクターとしては、例えば、pVL1392、pVL1393、pBlueBacIII(ともにインビトロジェン社製)等が挙げられる。バキュロウイルスとしては、例えば、夜盗蛾科昆虫に感染するウイルスであるアウトグラファ・カリフォルニカ・ヌクレアー・ポリヘドロシス・ウイルス(Autographa californica nuclear polyhedrosis virus)等を用いることができる。

【0045】昆虫細胞としては、Spodoptera frugiperd aの卵巣細胞、Trichoplusia niの卵巣細胞、カイコ卵巣由来の培養細胞等を用いることができる。Spodoptera frugiperdaの卵巣細胞としてはSf9、Sf21(パキュロウイルス・イクスプレッション・ベクターズ、ア・ラボラトリー・マニュアル)等、Trichoplusia niの卵巣細胞としてはHigh 5、BTI-TN-5B1-4(インビトロジェン社製)等、カイコ卵巣由来の培養細胞としてはRombyx mori N4等が挙げられる。

【0046】組換えウイルスを調製するための、昆虫細胞への前配組換え遺伝子導入ベクターと前配パキュロウイルスの共導入方法としては、例えば、リン酸カルシウム法(特開平2-227075号)、リポフェクション法〔Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 84, 7413 (1987)〕等が挙げられる。遺伝子の発現方法としては、直接発現以外に、モレキュラー・クローニング第2版に記載されている方法等に準じて、分泌生産、融合蛋白質発現等を行うことができる。酵母、動物細胞又は昆虫細胞により発現させた場合には、糖又は糖鎖が付加されたポリペプチドを得ることができる。

【0047】以上のようにして得られる形質転換体を培地に培養し、培養物中に本発明のポリペプチドを生成蓄積させ、該培養物から採取することにより、本発明のポリペプチドを製造することができる。本発明の形質転換

体を培地に培養する方法は、宿主の培養に用いられる通 常の方法に従って行われる。

【0048】大腸菌又は酵母等の微生物を宿主として得られた形質転換体を培養する培地としては、微生物が資化し得る炭素源、窒素源、無機塩類等を含有し、形質転換体の培養を効率的に行える培地であれば天然培地、合成培地のいずれを用いてもよい。炭素源としては、グルコース、フルクトース、スクロース、糖蜜、デンプン、デンプン加水分解物等の炭水化物、酢酸、プロピオン酸等の有機酸、エタノール、プロパノール等のアルコール 10類が用いられる。

【0049】窒素源としては、アンモニア、塩化アンモニウム、硫酸アンモニウム、酢酸アンモニウム、リン酸アンモニウム等の無機酸もしくは有機酸のアンモニウム塩又はその他の含窒素化合物の他、ペプトン、肉エキス、酵母エキス、コーンスチープリカー、カゼイン加水分解物、大豆粕及び大豆粕加水分解物、各種発酵菌体又はその消化物等が用いられる。無機物としては、リン酸水素ニカリウム、リン酸二水素カリウム、リン酸マグネシウム、硫酸マグネシウム、塩化ナトリウム、硫酸第一鉄、硫酸マンガン、硫酸銅、炭酸カルシウム等が用いられる。

【0050】培養は、通常振盪培養又は深部通気攪拌培養等の好気的条件下、15~40℃で16~96時間行う。培養期間中、pHは3.0~9.0に保持する。pHの調整は、無機又は有機の酸、アルカリ溶液、尿素、炭酸カルシウム、アンモニア等を用いて行う。培養中は必要に応じて、アンピシリンやテトラサイクリン等の抗生物質を培地に添加してもよい。

【0051】プロモーターとして誘導性のプロモーターを用いた発現ベクターで形質転換した微生物を培養するときには、必要に応じてインデューサーを培地に添加してもよい。例えば、lacプロモーターを用いた発現ベクターで形質転換した微生物を培養するときにはイソプロピルーβーDーチオガラクトピラノシド(IPTG)等を、trpプロモーターを用いた発現ベクターで形質転換した微生物を培養するときにはインドール酢酸(IAA)等を培地に添加してもよい。

【0052】動物細胞を宿主として得られた形質転換体を培養する培地としては、一般に使用されているRPM 40 I1640培地、EagleのMEM培地又はこれら培地に牛胎児血清等を添加した培地等が用いられる。培養は、通常5%CO2存在下、35~37℃で3~7日間行い、培養中は必要に応じて、カナマイシン、ペニシリン等の抗生物質を培地に添加してもよい。

【0053】昆虫細胞を宿主細胞として得られた形質転換体を培養する培地としては、一般に使用されているTNM-FH培地[ファーミンジェン (Pharmingen) 社製]、Sf900IISFM[ライフテクノロジーズ (Life Technologies) 社製]、ExCe11400、ExCe11405 [いずれもJRIIバイ

オサイエンシーズ (JRH Biosciences) 社製] 等が用い られる。

【0054】培養条件は、pH6~7、培養温度25~30℃がよく、培養時間は通常1~5日間である。また、培養中は必要に応じて、ゲンタマイシン等の抗生物質を培地に添加してもよい。前記形質転換体の培養液から、前記方法により発現させた本発明のポリペプチドを単離精製するためには、通常の酵素の単離、精製法を用いればよい。例えば、本発明のポリペプチドが、細胞内に溶解状態で発現した場合には、培養終了後、細胞を遠心分離により回収し水系緩衝液に懸濁後、超音波破砕機、フレンチプレス、マントンガウリンホモゲナイザー、ダイノミル等により細胞を破砕し、無細胞抽出液を得る。

【0055】前記無細胞抽出液を遠心分離することにより得られた上清から、通常の酵素の単離精製法、即ち、溶媒抽出法、確安等による塩析法、脱塩法、有機溶媒による沈殿法、ジエチルアミノエチル(DEAE)ーセファロース、DIAION HPA-75 (三菱化学社製)等レジンを用いた陰イオン交換クロマトグラフィー法、S-SepharoseFF (ファルマシア社製)等のレジンを用いた陽イオン交換クロマトグラフィー法、ブチルセファロース、フェニルセファロース等のレジンを用いた疎水性クロマトグラフィー法、分子篩を用いたゲルろ過法、アフィニティークロマトグラフィー法、クロマトフォーカシング法、等電点電気泳動等の電気泳動法等の手法を単独又は組み合わせて用い、精製標品を得ることができる。

【0056】また、前記ポリペプチドが細胞内に不溶体を形成して発現した場合は、同様に細胞を回収後破砕し、遠心分離を行うことにより得られた沈殿画分より、通常の方法により該ポリペプチドを回収後、該ポリペプチドの不溶体を蛋白質変性剤で可溶化する。前記可溶化液を、蛋白質変性剤を含まない又は蛋白質変性剤の濃度が蛋白質が変性しない程度に希薄な溶液に希釈、あるいは透析し、該ポリペプチドを正常な立体構造に構成させた後、前記と同様の単離精製法により精製標品を得ることができる。

【0057】本発明のポリペプチド又はその糖修飾体等の誘導体が細胞外に分泌された場合には、培養上荷に該ポリペプチド又はその糖鎖付加体等の誘導体を回収することができる。即ち、該培養物を前記と同様の遠心分離等の手法により処理することにより可溶性画分を取得し、該可溶性画分から、前記と同様の単離精製法を用いることにより、精製標品を得ることができる。

【0058】また、本発明のポリペプチドを他のタンパク質との融合タンパク質として生産し、融合したタンパク質に親和性をもつ物質を用いたアフィニティークロマトグラフィーを利用して精製することもできる。例えば、ロウらの方法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 86, 8227(1989)、Genes Develop., 4, 1288 (1990)〕、特別平05-336963号、特別平06-823021号に記載の方法に準じ

て、本発明のポリペプチドをプロテインAとの融合タンパク質として生産し、イムノグロブリンGを用いるアフィニティークロマトグラフィーにより精製することができる。また、本発明のポリペプチドをFlagペプチドとの融合タンパク質として生産し、抗Flag抗体を用いるアフィニティークロマトグラフィーにより精製することができる〔Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 86, 8227 (1989)、Genes Develop., 4, 1288 (1990)〕。更に、眩ポリペプチド自身に対する抗体を用いたアフィニティークロマトグラフィーで精製することもできる。

【0059】更に、本発明のポリペプチドは、該ポリペプチドの有するアミノ酸配列情報に基づいて、Fmoc法 (フルオレニルメチルオキシカルボニル法) 等の化学合成法によっても製造することができる。また、アドバンスト・ケムテック (Advanced ChemTech) 社、パーキン・エルマー社、ファルマシア社、プロテイン・テクノロジー・インストゥルメント (Protein Technology Instrument) 社、シンセセル・ベガ(Synthecell-Vega)社、パーセプティブ (PerSeptive) 社、島津製作所等のペプチド合成機を利用し化学合成することもできる。

【0060】精製した本発明のポリペプチドの構造解析は、蛋白質化学で通常用いられる方法、例えば遺伝子クローニングのためのタンパク質構造解析(平野久著、東京化学同人発行、1993年)に記載の方法により実施可能である。トランスジェニック動物とは、外来遺伝子を動物の発生初期に導入して得られる動物のことであり、例えばマウス、ラット、又はウシ、ヒツジなどの家畜などが挙げられる。以下にトランスジェニックマウスの作製について述べる。

【0061】トランスジェニックマウスはHogan、B.ら [Manupulating the mouseembryo. Alaboratory manua 1. 2nd ed. 1994. Cold Spring Harbor Laboratory Press. New York.]及びYamamura、K.ら [J. Biochem., 96, 357-363 (1984)]の方法に準じて製造することができる。すなわち、ホルモン処理した雌のC57BL/6マウスを交配させた後、受精卵を取り出し、受精卵の雄性前核内に、調製したベクター部分を含まない導入遺伝子のフラグメントをマイクロガラスピペットを用いてマイクロインジェクションする。得られた遺伝子導入卵のうち、生40き残った数百個の偽妊娠雌マウスの卵管に移植し、トランスジェニックマウスを作製する。

【0062】更に、本発明のポリペプチドを認識する抗体は、以下のようにして作製することができる。まず、前記で得られた該蛋白質を抗原として免疫する。免疫する方法としては、動物の皮下、静脈内又は腹腔内に抗原をそのまま投与してもよいが、抗原性の高いキャリアタンパク質を結合させて投与したり、又は適当なアジュバントとともに抗原を投与することが好ましい。

【0063】キャリアタンパク質としては、スカシガイ 50

ヘモシアニン、キーホールリンペットヘモシアニン、牛血清アルブミン、牛チログロブリン等が挙げられ、アジュバンドとしては、フロインドの完全アジュバント(Complete Freund's Adjuvant)、水酸化アルミニウムゲルと百日咳菌ワクチン等が挙げられる。免疫動物としては、ウサギ、ヤギ、3~20週令のマウス、ラット、ハムスターなどの非ヒト哺乳動物が挙げられる。

【0064】抗原の投与は、1回目の投与の後、1~2週間毎に3~10回行う。抗原の投与量は動物1匹当たり50~100μgが好ましい。各投与後、3~7日目に免疫動物の眼底静脈叢又は尾静脈より採血し、該血清の抗原との反応性について、酵素免疫測定法[酵素免疫測定法[酵素免疫測定法(ELISA法):医学審院刊(1976年)]などで確認する。そして、該血清が十分な抗体価を示した非ヒト哺乳動物を、血清又は抗体産生細胞の供給源とする。

【0065】ポリクローナル抗体は、該血清を分離、精製することにより調製することができる。モノクローナル抗体は、該抗体産生細胞と非ヒト哺乳動物由来の骨髄腫細胞とを融合させてハイブリドーマを作製し、該ハイブリドーマを培養するか、動物に投与して該細胞を腹水癌化させ、該培養液又は腹水を分離、精製することにより調製することができる。抗体産生細胞は、抗原投与された非ヒト哺乳動物の脾細胞、リンパ節、末梢血などから採取する。

【0066】骨髄腫細胞としては、マウスから得られた 株化細胞である、8-アザグアニン耐性マウス (BALB/c由 来) 骨髄腫細胞株P3-X63Ag8-U1(P3-U1) [G.Kohlerら; ヨーロピアン・ジャーナル・オブ・イムノロジィ(Furo p. J. Immunol.), 6, 511(1976)] SP2/0-Ag14(SP-2) [M.Shulmanら;ネイチャー(Nature), 276, 269(197 8)]、P3-X63-Ag8653(653) [J.F.Kearneyら;ジャーナ ル・オブ・イムノロジィ(J. Immunol.). 123, 1548(197 9)]、P3-X63-Ag8(X63) [G.Kohlerら;ネイチャー(Nat. urc), 256, 495(1975)] など、イン・ピトロ (in vitr υ) で増殖可能な骨髄腫細胞であればいかなるものでも よい。これらの細胞株の培養及び雑代についてはアンチ ボディーズ・ア・ラボラトリー・マニュアル [Antibodi es -A Laboratory Manual, Cold Spring Harbor Labora tory, 1988、以下「アンチボディーズ・ア・ラボラトリ ー・マニュアル」という。]に従い、細胞融合時までに 2×107個以上の細胞数を確保する。

【0067】前記で得られた抗体産生細胞と骨髄腫細胞とを洗浄した後、ポリエチレングリコールー1000(PEG-1000)などの細胞凝集性媒体を加え、細胞を融合させ、培地中に懸濁させる。細胞の洗浄にはMEM培地又はPBS(リン酸水素ニナトリウム1.83g、リン酸二水素カリウム0.21g、食塩7.65g、蒸留水1リットル、pH7.2)などを用いる。また、融合細胞を懸濁させる培地としては、目的の融合細胞のみを選択的に得られるように、HAT培

地 {正常培地 [RPMI-1640培地に1.5mMグルタミン、5×1 U-5 M 2-メルカプトエタノール、10μg/mlジェンタマイシン及び、10%牛胎児血清(FCS) (CSL 社製) を加えた培地] に10-4 Mヒポキサンチン、1.5×10-5 Mチミジン及び4×10-7 Mアミノプテリンを加えた培地) を用いる。

【0068】培養後、培養上清の一部をとり、酵素免疫 測定法により、抗原蛋白質に反応し、非抗原蛋白質に反 応しないサンプルを選択する。ついで、限界希釈法によ りクローニングを行い、酵素免疫測定法により安定して 高い抗体価の認められたものをモノクローナル抗体産生 10 ハイブリドーマ株として選択する。

#### 【0069】酵素免疫測定法

抗原蛋白質又は抗原蛋白質を発現した細胞などを96ウェルプレートにコートし、ハイブリドーマ培養上清もしくは精製抗体を第一抗体として反応させる。第一抗体反応後、プレートを洗浄して第二抗体を添加する。第二抗体とは、第一抗体のイムノグロブリンを認識できる抗体を、ビオチン、酵素、化学発光物質又は放射線化合物等で標識した抗体である。具体的にはハイブリドーマ作製の際にマウスを用いたのであれば、第二抗体としては、マウスイムノグロブリンを認識できる抗体を用いる。反応後、第二抗体を標識した物質に応じた反応を行い、抗原に特異的に反応するモノクローナル抗体を生産するハイブリドーマとして選択する。

【0070】モノクローナル抗体は、ハイブリドーマ細胞を培養して得られる培養液、又はプリスタン処理〔2,6,10,14-テトラメチルペンタデカン(Pristane)0.5mlを腹腔内投与し、2週間飼育する〕した8~10週令のマウス又はヌードマウスに、モノクローナル抗体産生ハイブリドーマ細胞を腹腔内投与して腹水癌化させた腹水から、分離、精製することにより調製できる。

【0071】モノクローナル抗体を分離、精製する方法としては、遠心分離、40~50%飽和硫酸アンモニウムによる塩析、カプリル酸沈殿法、DFAF-セファロースカラム、陰イオン交換カラム、プロテインA又はG-カラム又はゲル濾過カラム等を用いるクロマトグラフィー等を、単独又は組み合わせて行う方法が挙げられる。この方法により、IgG 又はIgM 画分を回収し、精製モノクローナル抗体を取得することができる。

#### [0072]

【実施例】以下、本発明を実施例により具体的に説明す る.

#### (実施例1)

#### 1. 劇症C型肝炎ウイルスのクローニング:

(1)患者背景:輸血、薬剤性肝障害、アルコール性肝 障害などの既往歴のない男性(32歳)が急性の肝障害 を発症し治療のため入院した。入院後直ちに肝性昏睡と なり、劇症肝炎と診断された。急性期の血清よりHCV が検出され、その他のウイルスマーカーは検出できず、 HCV感染による劇症肝炎と診断された。その後の治療 50

により患者は回復し、肝機能正常となり、ウイルスも検 出されなくなった。その経過を図1に示す。

【0073】 (2) ウイルスの全RNAの調製及び c D NAの合成

患者の急性期に採取した血清250μlより、全RNAを、酸性グアニジンイソチオシアネート・フェノール・クロロホルム(acid-guanidinium-isothiocyanate-phen ol-chloroform; AGPC)(ISOGEN-LS;日本ジーン社製)を使用し、抽出し、イソプロパノールにより沈殿させ、エタノールにて洗浄後、20μlのDEPC-処理水(和光純薬工業社製)を加え、溶解した。前記で得た全RNAの20μl溶液のうち10μlを、ランダムプライマー(6-mer)による逆転写、及びマウス白血病ウイルスリバーストランスクリプターゼ(Superscript II、Life Technologics社製;ロックビル、メリーランド)による処理を、37℃にて1時間行い、cDNAを合成した。

#### 【0074】 (3) HCVの単離

ポリメラーゼ連鎖反応(PCR)を行うべく、1μ1の cDNAをTaKaRa LA Taq ポリメラーゼ (宝酒造社製)に付した。劇症肝炎患者から分離したH CVゲノムの全領域を得るために、HC-J6(アクセッション番号:D00944)のシークエンスをもとにデザインした20-merのPCRプライマーを使用し、5、末端及び3、末端を除くHCVゲノム全領域を含む12個のHCV cDNAフラグメント(DNA断片)に増幅した。

【0075】その12個の各DNA断片のHCVゲノム配列に相当する場所を、HC-J6の核酸配列に従って、その核酸配列の始まりと終わりを番号付けすると、64~466、337~829、637~1303、1158~2348、2305~3491、3489~4648、4566~5951、5902~6983、6967~8015、7972~8872、8700~9262、9251~9613であった。なお、PCRの条件は、95℃30秒間の変性、60℃30秒間のアニーリング、及び70℃1分間の反応を各40サイクル行うことによるPCRを行った。

【0076】続いて、5'-RACE法及び3'-RACE法を用いて、5'末端側及び3'末端側のウイルスRNAの核酸配列を決定した。即ち、5'末端配列を決定するために、cDNAを5'-非翻訳領域(5'-UTR)プライマー(アンチセンス)により合成し、ターミナルデオキシヌクレオチジルトランスフェラーゼにより合成したcDNAの5'末端にポリC配列を付加した後、次いでPCR(cDNA末端の増幅のための5'-RACEシステム:Life Technologies社製;Version 2.0)により増幅した。

【0077】また、3<sup>2</sup>末端配列を決定するために、抽出したRNAを、ポリーAーポリメラーゼ(宝酒造社

製)を使用してポリアデニル化し、(T)33 含有の38 ーmerオリゴヌクレオチドによりcDNAに変換し、 3'-UTRプライマー及び逆転写に使用するプライマーにより増幅した。増幅生成物をアガロースゲル電気泳動により分離し、次いで、pGEM-T EASYベクター(Promega社,マジソン、ウィスコンシン州)中にクローニングし、Big Dye Terminator Mix及び自動DNAシークエンサーmodel310 (PE Biosystems社、カリフォルニア州)によりシークエンスした。

【0078】以上により、全ウイルスゲノム配列を得、これをJFH-1株と命名した。得られたJFH-1株は、全長9678塩基長であり、その塩基配列を配列番号1に示した。以上により決定された全ウイルスゲノムの塩基配列は、その341番から9439番の間に、3033個のアミノ酸残基をコードする長い翻訳領域を有するものであった。そのアミノ酸配列を配列番号2に示した。

【0079】比較のために、遺伝子型2aのHCVに感染している慢性肝炎患者6名よりHCVを分離し、前記と同様にHCVのcDNAをクローニングしてその塩基配列を決定した。これらの全ウイルスゲノムを、それぞれJCH-1株~JCH-6株と称する。なお、これらの株の塩基配列は、JCH-1株=9681塩基長;JCH-2株=9677塩基長;JCH-3株=9678塩基長;JCH-5株=9691塩基長及びJCH-6株=9686塩基長であった。

【0080】2. ウイルスゲノムの塩基配列の解析 劇症肝炎患者から分離した JFH-1株と、慢性肝炎患 者から分離した J C H ー 1 株~ J C H ー 6 株、及び、すでにその塩基配列が解明されている H C ー J 6 株(アクセッション番号: D O O 9 4 4)との遺伝子配列上の違いを知るために、6 パラメーター法(Gojoboriら、J. M ed. Evol., 1982; 18: 414-423)及び N ー J (Neighbor - Joining) 法(Saitouら、Mol. Biol. Evol., 1987; 4: 406-425)による分子系統樹による解析を行った。その結果を図 2 に示す。

【0081】図中に示した結果から判明するように、慢性肝炎患者から分離された全てのクローンが、クラスターを形成するが、劇症肝炎患者から分離したJFH-1株は、他の遺伝子型(1a, 1b, 2b, 2c)に比べると、遺伝子型2aに近いものの、明らかに慢性肝炎患者から分離されたクローンのクラスターからは独立している。更に、HCVゲノム上の遺伝子領域ごとに、その各分離株の遺伝子的な違いを知るために、全ての分離株間の遺伝子距離と、JFH-1株と他の株間の遺伝子距離を、核酸については6パラメーター法で、またアミノ酸は木村の2パラメーター法(Kimura, Proc. Natl. Acad. Sci., U.S.A. 1969; 63: 1181-1188)で計算した。

【0082】劇症肝炎患者から分離されたJFH-1株と、他の慢性肝炎患者から分離された株間の、遺伝子距離の平均を、全ての分離株間の遺伝子距離の平均で割って得られる比を求めて、JFH-1株が各遺伝子領域でどの程度他の分離株と異なっているかを検討した。核酸についての結果を表1に、アミノ酸についての結果を表2に示す。

[0083]

【表1】

7		[35.1]	
		核 酸	
領域	JFH-1*	遺伝型 2 a **	N. mbs
	(平均±SD)	(平均±SD)	比率
5'-UTR	0.0130 ± 0.0039	0.0194 ± 0.0048	1. 387
core	0.0744 ± 0.0075	0.0595 ± 0.0119	1. 251
<b>61</b>	0.1182 ± 0.0104	0.1199 ± 0.0173	0. 986
E2	0.1580 ± 0.0162	0.1428 ± 0.0233	1. 107
NS2	0, 1498 ± 0, 0098	0. 1205 ± 0. 0256	1, 243
NS3	0.1145 ± 0.0091	0.0980 ± 0.0142	1. 168
NS4A	0.1407 ± 0.0166	0, 1127 ± 0, 0275	1. 249
NS4B	0.0949 ± 0.0081	0.0806 ± 0.0117	1. 178
NS6A	0.1122 ± 0.0081	0.0918 ± 0.0155	1, 222
NS5B	0.0835 ± 0.0072	0.0688 ± 0.0122	1. 213
3'-UTR***	0.0791 ± 0.0230	0.0799 ± 0.0268	0. 989
全ゲノム	0.1136 ± 0.0073	0.0969 ± 0.0140	1. 173

【0084】UTR:比翻訳領域

E:エンペローブ領域

NS:比構造領域

50 \*:遺伝子距離の平均は、JFH-1株と他の遺伝子型

2a株との間で計算した。

\*\*:遺伝子距離の平均は、JFH-1株を含む、遺伝

子型2a株との間の全ての間で計算した。

\*\*\*: HC- J 6株を含まないデータである。 【0085】 【安2】

[	-	5 · mA	
· ·	<i></i>	ミノ酸	
領域	JFH-1*	遺伝型 2 a **	比率
	(平均±SD)	(平均±SD)	儿子
5'-UTR		NA	
core	0.0741 ± 0.0129	0.0475 ± 0.0225	1. 560
El	0.1023 ± 0.0196	0.1089 ± 0.0231	0. 940
R2	0.1399 ± 0.0130	0. 1313 ± 0. 0155	1.066
NS2	0. 1413 ± 0. 0157	0.1088 ± 0.0307	1, 298
NSS	0.0657 ± 0.0050	0.0449 ± 0.0136	1. 464
NS4A	0.0456 ± 0.0104	0.0437 ± 0.0182	1.044
NS4B	0.0239 ± 0.0053	0.0198 ± 0.0065	1. 223
NS5A	0. 1616 ± 0. 0100	0. 1013 ± 0. 0378	1. 596
NS5B	0.0655 ± 0.0074	0.0460 ± 0.0108	1. 208
3'-UTR***		NA	
全ゲノム	0.0918 ± 0.0052	0.0716 ± 0.0139	1. 282

【0086】NA: 計算せず

UTR:比翻訳領域 E:エンベローブ領域

NS:比樽造領域

\*:遺伝子距離の平均は、JFH-1株と他の遺伝子型2a株との間で計算した。

\*\*:遺伝子距離の平均は、JFH-1株を含む、遺伝子型2a株との間の全ての間で計算した。

\*\*\*: HC-J6株を含まないデータである。

【0087】以上のデータから判断すると、核酸での計算では、JFH-1株と他の株間の平均遺伝子距離は、0.1136±0.0073であり、全分離株のHCVの遺伝子全長における平均遺伝子距離は、0.0969±0.0140であり、その比は1.173であった。各領域別に見ると、平均遺伝子距離の比が最も高いのは、5'-URTであり、その比は1.387であった。

【0088】また、アミノ酸での計算では、全翻訳領域 40 の J F H - 1 株と他の株間の平均遺伝子距離は、0.0 9 18 ± 0.005 2 であり、全分離株のH C V の遺伝子全長における平均遺伝子距離は、0.0716 ± 0.0139 であり、その比は1.282 であった。各領域別に見ると、平均遺伝子距離の比が高いのは、コア、N S 3、N S 5 a であり、その比はそれぞれ1.560,1.464,1.596 であった。したがって、劇症肝炎患者から分離された J F H - 1 株には、これらの領域に、他のH C V 分離株と異なる遺伝子情報を有することが考えられる。 50

【0089】(実施例2)劇症肝炎分離株(JFH-1)の遺伝子配列の解析からアミノ酸ではコア、NS3、NS5aの各領域が特に慢性肝炎の分離株の配列と異なっていることが示された。これらの変異によるJFH-1株の性質の変化が劇症肝炎の発症機序に関与している可能性を考え、JFH-1株と慢性肝炎分離株とのウイルス蛋白質の発現を検討した。

【0090】コア蛋白質はウイルスのキャプシドを形成すると考えられている構造蛋白質だが、最近の報告では感染細胞内で感染細胞の様々な遺伝子発現を調節している多機能蛋白質と考えられている。コア蛋白質はそのC末端がプロセッシングされるが、その切断部位により分子量の異なる2種類のコア蛋白質が作られる。191アミノ酸からなるコア蛋白質をP23と呼び、179又は182アミノ酸からなるコア蛋白質をP21と呼ぶ。ウイルス粒子のキャプシドを形成しているのはP21と考えられるが、P21とP23は異なる機能と性質を持つことが予想されている。劇症肝炎分離株JFH-1のコア蛋白質P21とP23の発現について検討した。

【0091】実験1:劇症肝炎分離株JFH-1と慢性肝炎5例から分離したウイルス株(JCH-1~5)及びすでに報告されているJ6CF株のコア領域のアミノ酸配列を図3に示す。このアミノ酸配列を発現するウイルス遺伝子を図4(A)に示すようにT7プロモーター配列とポリAシグナル配列の間に挿入した。この発現ベクターを鋳型として、TNT Coupled Reticulocyte Lysate System (Promega)を用いてコア蛋白質を発現させ、SDS-PAGEにて電気泳動し、PVDF膜に転写して

抗コアモノクローナル抗体で検出した。結果を図4 (B) に示す。 J F H - 1 株からは P 2 1 と P 2 3 の 2

種類のコア蛋白質が検出されたが、慢性肝炎分離株から は主にP23のみが検出された。

【0092】実験2:次にJFH-1株とJCH-1株 のキメラ遺伝子を作製することにより JFH-1株のど の部分の変異が P 2 1 / P 2 3 の発現の変化に関与して いるかを検討した。図5(A)に示すように、JFH-1株とJCH-1株を60番目、90番目、160番目 のアミノ酸で入れ替えたキメラ遺伝子を作製した。即 ち、1~60番のアミノ酸配列と61番以降のアミノ酸 配列とのキメラペプチド、1~90番のアミノ酸配列と 91番以降のアミノ酸配列とのキメラペプチド、及び1 ~160番のアミノ酸配列と161番以降のアミノ酸配 列とのキメラペプチドをそれぞれコードするキメラ遺伝 子を作製した。図5 (A) に示すコア遺伝子領域の斜線 部はJCH-1株と同一の部分、白塗りの部分はJFH -1株と同一の部分を示す。実験1と同じ方法でこの遺 伝子を発現させた。結果を図5(B)に示す。この結果 からJFH-1株と同じP21/P23の発現パターン を示すためにはコア蛋白質の161番アミノ酸以降の配 列が重要であることがわかった。また、JCH-1株と 同じ発現パターンを示すためにもコア蛋白質の161番 アミノ酸以降の配列が重要であることがわかった。16 1番目以降のアミノ酸配列でJFH-1株とJCH-1 株で異なるのは164番がJFH-1株:Y、JCH-1株:F、172番がJFH-1株:F、JCH-1 株:C、173番がJFH-1株:P、JCH-1株: S、187番がJFH-1株: V、JCH-1株: Tで あった。即ち、この4ヶ所の変異すべて又はいくつかの 30 組み合わせでP21/P23の発現パターンが決まるこ とが明らかとなった。

【0093】実験3:実験1と2では発現ベクターはコ ア領域の遺伝子のみを挿入したものを用いたため、コア 蛋白質の2ヶ所のプロセッシング部位のうちP21を切 り出してくるもののみを検討できた。次にコア領域の更 に下流つまりE1やE2蛋白質も発現させた状態でP2 1/P23の発現パターンの変化を検討した。図6

(A) に示すように、ウイルス遺伝子のうち構造遺伝子 領域全体を含んだ発現ベクターを構築した。コア領域の みを発現する発現ベクターとともに実験1,2と同じ方 法で蛋白質を発現させ、コア蛋白質を検出した。結果を 図6 (B) に示す。コア領域のみを発現する場合に比べ 構造遺伝子全体を発現させると、P21がP23と比べ より多く作られるようになるが、JFH-1株ではJC H-1株よりもP21がより多く作られP23はより少 なく検出された。

【0094】実験4:P21/P23の発現パターンの 変化を細胞内で確認するために実験1で用いた発現ベク ターを細胞内に導入して細胞内で発現させた。発現ベク

ターDNAをFuGene6 (ロッシュ・ダイアグノス ティックス)を用いて293-T細胞に導入し細胞を回 収、破砕して、SDS-PAGEにて電気泳動し、PV DF膜に転写して抗コアモノクローナル抗体で検出し た。結果を図5に示す。JFH-1株ではP21とP2 3の両方を検出したが、JCH-1株からは主にP23 を検出した。

【0095】以上の実験1~4の結果からJFH-1株 は他の慢性肝炎から分離した株と比較してコア蛋白質の 発現パターンが異なることが明らかとなった。HCVの コア蛋白質にはP21とP23の2種類があるが、JF H-1株ではP21がより作られやすいことが示され た。P21はウイルス粒子のキャプシドを形成する蛋白 質であり、JFH-1株ではP21がより多く作られる ことにより、感染細胞内でウイルス粒子がより多く産生 されることが考えられる。

【0096】次に、ウイルスのRNA複製に必要な非構 造蛋白質の発現について検討した。RNA複製はRNA replicase活性を持つNS5bにより行われ るが、NS5bを含む非構造蛋白質は複合体を形成して ウイルスRNA複製を行っていると考えられている。そ こで、まずNS5bの発現を検討し、更にNS5bの発 現に重要であるNS3の発現を検討した。

【0097】実験5:NS5bの発現を検討するために JFH-1株とJCH-1株の翻訳領域全体を挿入した 発現ベクターを構築した(図8(A))。この発現ベク ターを実験4と同じ方法で培養細胞に導入してその細胞 を回収、破砕してSDS-PAGEにて電気泳動し、P VDF膜に転写してウエスタンプロット法で検出した。 図8 (B) の下段に示すようにコア蛋白質はJFH-1 株とJCH-1株ともに同じくらいの発現量を示した。 が、上段に示すNS5bの発現量は明らかにJFH-1 株の方が多かった。

【0098】実験6:次にNS5bのプロセッシングに 必要なNS3から下流のウイルス遺伝子のみを挿入した 発現ベクターを作製してNS3とNS5bの発現を検討 した(図9(A))。方法は実験5と同じである。結果 を図9 (B) に示す。NS3の発現量はJFH-1株の 方が多い。しかし、同じ抗体で検出されるNS3のN端 側の分解産物が検出され、その量はJCH-1株の方が 多かった。つまり、JFH-1株のNS3の方が安定で あることが示された。更に、この発現ベクターを用いた 場合のNS5bの発現量を検討した。やはりJFH-1 株の方がNS5bの発現量が多いことが明らかとなっ た。実験5及び実験6の結果から、JFH-1株はJC H-1株に比べNS3の安定性が高いため、NS5bが より多く作られることが示された。 JFH-1株感染細 胞ではNS5bがより多く作られることによりRNA複 製がより効率よく行われ、ウイルス複製とウイルスの産 生も慢性肝炎株よりも効率よく行われることが示され

た。JFH-1株のNS3の遺伝子領域には慢性肝炎分離株と比べ21ヶ所の特異的なアミノ酸配列の変異がある。このアミノ酸変異がNS3の安定性に関与している可能性がある。また、NS2、NS3、NS4a、NS4b、NS5a、NS5bの非構造蛋白質は複合体を形成していることが示されている。このため、NS3以外の非構造蛋白質領域のアミノ酸変異もNS3の安定性の変化に関与している可能性がある。

【0099】以上の結果から、JFH-1株は慢性肝炎からの分離株と比べてコア、NS3、NS5a領域に変 10 異が多く、特にコア領域の変異はコア蛋白質のプロセッシングに関係しており、P21とP23の発現パターンを変化させた。この変化によりウイルス粒子産生の変化が推測された。この変化に関与しているJFH-1株の配列はコア蛋白質のアミノ酸配列で161番目から191番目のなかの慢性肝炎と比べ4個のアミノ酸の変異であると考えられた。また、JFH-1株はNS5bの発現も慢性肝炎分離株より多く、RNA複製がより効率的に行われることが考えられた。このNS5bの発現の変

化にはNS3のアミノ酸の配列の変異が関与していると 考えられた。これらの変異によるウイルスの性質の変化 が劇症肝炎の病態に関係していると考えられた。

#### [0100]

【発明の効果】本発明が提供する全ゲノム配列を有する劇症肝炎患者から分離されたJFH-1株は、他の慢性肝炎患者から分離されたウイルス株とは異なった遺伝子情報を有することより、その病原性が異なっているものと考えられる。したがって、従来のHCV株が有する遺伝子情報と異なる、劇症肝炎患者から分離されたこのJFH-1株の遺伝子情報を利用することにより、新たなHCVウイルスの培養法の確立、感染性HVCのcDNAクローンの確立、HCVウイルスの病原性の相違を決定する遺伝子領域の探索、新たなHCVウイルスの遺伝子診断法の確立、更にはHCVウイルスによる劇症肝炎に対する治療方法の開発等を行うことが可能となる。

[0101]

【配列表】

#### SEQUENCE LISTING

<110> TORAY INDUSTRIES, INC.; TOKYO METROPOLITAN ORGANIZATION FOR MEDICA

<120> GENE OF HEPATITIS C VIRUS ISOLATED FROM A FULMINANT HEPATITIS PATIENT

<130> P00-0789

<160> 2

<170> PatentIn Ver. 2.1

<210> 1

<211> 9678

<212> DNA

<213> HUMAN BEING

<220>

<221> CDS

<222> (341) . . (9439)

<100> 1

acetgeect aatagggeg acaeteegee atgaateact eccetgtgag gaaetaetgt 60 etteacgeag aaagegeeta gecatggegt tagtatgagt gtegtacage etceaggeec 120 ecceeteeg ggaageeat agtggtetge ggaaceggtg agtacaeegg aattgeeggg 180 aagaetgggt ecttettgg ataaaceae tetatgeeeg gecatttggg egtgeeeeeg 240 eaagaetget ageegggag egttegtag aeegtgeaee atg age aca aat eet 355

Met Ser Thr Asn Pro

5

aaa cet caa aga aaa acc aaa aga aac acc aac egt ege eea gaa gae. 403 Lys Pro Gln  $\Lambda rg$  Lys Thr Lys  $\Lambda rg$   $\Lambda sn$  Thr  $\Lambda sn$   $\Lambda rg$   $\Lambda rg$  Pro Glu  $\Lambda sp$ 

10 15 20

gtt aag ttc ccg ggc ggc ggc cag atc gtt ggc gga gta tac ttg ttg 451 Val Lys Phe Pro Gly Gly Gly Gln Ile Val Gly Gly Val Tyr Leu Leu

			2	5				30	)				3	5		
ccį	g cg	c ag	g gg	c cc	c ag	g llg	gge	glg	g cg	ac	g ac	a ag	g aa	a ac	L LC	g 499
						g Leu										
		4	_				45					5				
gaş	g cg	g to	c ca	g cca	a cgi	t ggg	aga	Logo	: cag	3 00	n ato	c cc	с аа	a ga	t og	g 547
						g Gly										
	5					60		_			6		•			J
cgc	: tc	c ac	t gg	c aag	g gco	: tgg	gga	aaa	CCE	eg i	CR	c ccc	: tg	e cc	c cta	a 595
						ı Trp										
70			•	-	75		-	•		80		•			8	
tat	gg	g aa	t gag	g gga	cto	ggo	tgg	gca	228	tg	ecte	cte	to	c cc		
						ı Gly										
•				90		_			95					100	-	•
ggc	tc	t cg	c ccc	tco	tes	ggc	ccc	act			: cgs	cat	age			691
						Gly										
,			109		- F			110			8	,	115		8	•
aac	gti	2 <b>9</b> 91			ato	gac	acc			tat	gor	. ,,,				739
						Asp										
		120				م	125			oy.	, or	130		ı nəş	, rven	_!
atø	ggs			ccc	øtr	gta			cca	ctt	aat					787
						Val										
	135				,,,,	140	J.,			LÇU	145		ліс	ı nıc	, vr S	3
ect	etc	. ece	cac	-000	oto	aga	otc	cta	020	020			aat	. + a +	000	835
						Arg										
150					155		141	· ·cu	W10	160	wiy	141	nsi.	ııyı	165	
		aac	cta	ccc		ttc	ccc	+++	tet		***	++4				
						Phe										
	<b></b> ,			170	0.,	1116	110	1 116	175	116	rne	Leu	Leu			
tta	tee	tac	atc		att	ccg	atc	tet		<b>400</b>				180		021
						Pro										
		<i>-</i>	185		101		741	190	MIA	nia	GIII	Val	195		Ittr	
ant	200	200		210	ata	acc	221		t a a	+						070
																979
061	561	200	ı yı	AC L	141	Thr	205	vsb	∪ys	ser	asn	_	ser	116	iut	
tan	Co.		a==	a	<b>40-</b>	~+-		<b></b>	<b></b> -		<b>.</b>	210			<b>.</b> .	100-
						gtt Val										1027
	215	red	910	uig	VIG		Leu	1115	val	LIO		cys	vai	PTU	Lys	
		a+~	acc	90+	200	220	~~-			<b></b> -	225	<b></b> -	•			1075
						tca										1075
230	^ı g	T II I	ary	nsn	235	Ser	игg	uys	тПр		rrn	va I	oer	rro		
	ac.i	a1 ~	,.,,,,,,			aa'				210		4			215	1100
alg																1123
Met	AIA	val	Arg		rro	чу	A I &			GIN	GIY	Leu	Arg		His	
p+-	-	n+-		250	a+-	•	<b></b> .		255	<b>.</b>				260		4
atc.																1171
Ile.	vab	mct		va i	MCT	oer .			ı'he	Uys	Ser	Λla		lyr	Val	
			265					270					275			
888																1219
Gly	usb		∪ys	чıу	ыу			Leu	Ala .	Ala			Phe	lle	Val	
_		280					285					290				
tcg	ccg	cag	tac	cac	tgg	ttt	gtg (	caa	gaa	tgc	aat	tgc	tcc	atc	tac	1267

Ser	Pro 295	Gln	Tyr	llis	Trp	Phc 300	Val	Gln	Glu	Cys	Asn 305	Cys	Ser	Ile	Tyr	
			atc													1315
Pro 310	Gly	Thr	He	Thr	Gly 315	His	Arg	Met	Ala	Trp 320	Asp	Met	Met	Met	Asn 325	
tgg	tcg	ccc	acg	gcc	acc	atg	atc	ctg	gcg	tac	gtg	atg	cgc	gtc	ccc	1363
Тгр	Ser	Pro	Thr	Ala 330	Thr	Met	Ile	Leu	Ala 335	Tyr	Val	Met	Arg	Val 340	Pro	
gag	gtc	atc	ata	gac	atc	gtt	agc	ggg	gct	cac	tgg	ggc	gtc	atg	ttc	1411
Glu	Val	He	I1e 345	Asp	He	Val	Ser	G1y 350	Ala	His	Trp	Gly	Va 1 355	Met.	Phe	
ggc	ttg	gcc	tac	ttc	tct	atg	cag	gga	gcg	tgg	gcg	aag	gtc	att	gtc	1459
Gly	Leu	Ala 360	Tyr	Phe	Ser	Met	Gln 365	Gly	Ala	Тгр	Ala	Lys 370	Val	Ile	Val	
atc	ctt	ctg	ctg	gcc	gct	ggg	gtg	gac	gcg	ggc	acc	acc	acc	gtt	gga	1507
Ile	Leu 375	Leu	Leu	Ala	Ala	Gly 380	Val	Asp	Ala	Gly	Thr 385	Thr	Thr	Val	Gly	
ggc	gct	gtt	gca	cgt	tcc	acc	aac	gtg	att	gcc	ggc	gtg	ttc	agc	cat	1555
Gly	Ala	Val	Ala	Arg	Ser	Thr	Asn	Val	He	Ala	Gly	Val	Phe	Ser	His	
390					395					400					405	
		_	cag			_							_			1603
Gly	Pro	Gln	Gln	Asn 410	Ile	Gln	Leu	He	Asn 415	Thr	Asn	Gly	Ser	Trp 420	His	
atc	aac	cgt	act	gcc	ttg	aat	tgc	aat	gac	tcc	ttg	aac	acc	ggc	ttt	1651
Ile	Asn	Arg	Thr 425	Ala	Leu	Asn	Cys	Asn 430	Asp	Ser	Leu	Asn	Thr 435	Gly	Phe	
ctc	gcg	gcc	ttg	ttc	tac	acc	aac	cgc	ttt	aac	tcg	tca	888	tgt	cca	1699
Leu	Ala	Ala 440	Leu	Phe	Tyr	Thr	Asn 445	Arg	Phe	Asn	Ser	Ser 450	Gly	Cys	Pro	
ggg	cgc	ctg	tcc	gcc	tgc	cgc	aac	atc	gag	gct	ttc	cgg	ata	ggg	tgg	1747
Gly	Arg 455	Leu	Ser	Ala	Cys	Arg 460	Asn	Île	Glu	Ala	Phe 465	Arg	He	Gly	Тгр	
			cag			_		_					_	•	~	1795
Gly	Thr	Leu	Gln	Tyr	Glu	Asp	Asn	Val	Thr	Asn	Pro	Glu	Asp	Met	Arg	
470					475					480					<b>18</b> 5	
			Lgg													1843
			Trp	490	-			-	495	-	_			500		
			t.gt.													1891
۸rg	Ser	Val	Cys 505	Gly	Pro	Val	Tyr	Cys 510	Phe	Thr	Pro	Ser	Pro 515	Val	Val	
			acc			_										1939
Val	Gly	Thr 520	Thr	Asp	Arg	Arg	Gly 525	Val	Pro	Thr	Tyr	Thr 530	Trp	Gly	Glu	
aat	gag	aca	gat	gtc	ttc	cta	ctg	aac	agc	acc	cga	ccg	ccg	cag	ggc	1987
Asn		Thr	Asp	Val	Phe		Leu	Asn	Ser	Thr	Arg	Pro	Pro	Gln	Gly	
	535					540					545					
tca	tgg	ttc	ggc	tgc	acg	tgg	atg	aac	tcc	act	ggt	ttc	acc	aag	act	2035

Ser 550	Trp	Phe	Gly	Cys	Thr 555	•	Met	۸sn	Ser	Thr 560	-	Pho	Thr	Lys	Thr 565	
_	ggc Gly			_	Cys	_		_	-	Asp			_	_		2083
	ttg Leu			Pro					Arg					Ala	act Thr	. 2131
	att Ile	_	_					Trp				_	Cys	_	_	2179
	tac Tyr 615											Val				2227
	ttc Phe										Glu					2275
_	gca Ala	_			Thr	_		-	_	~	_	_		_		2323
-	agg Arg	_	_	_			-	_				_	_		_	2371
_	ctg Leu															2419
	cac His															2467
	cct Pro															2515
	ttc Phe															2563
	atc Ile	_	_	ggc	_	-	-	-	gca	_		_	_	gtc	_	2611
	cac Nis							tgc					tat			2659
	ttc Phe 775						cac					gtg				2707
	acc Thr					ggc					tgc					2755
ţса	ctg			_	gct		_		_	gca					cag	2803

				810					815					820		
212	aaı.	o i a	aai		LLg	ele	110	ate		**1 **	110	94.9			,,,,,	2851
					Leu											2031
116	dry	Vai	825	LEU	Leu	116	Leu	830	IRF	Leu	rne	ıar	835	ınr	PTO	
					oto											2899
Gly	Tyr	Lys	Thr	Leu	Leu	Gly	Gln	Cys	Leu	Trp	Trp	Leu	Cys	Tyr	Leu	
		840					845					850				
ctg	acc	ctg	888	gaa	gcc	atg	att	cag	gag	tgg	gta	cca	ccc	atg	cag	2947
Leu	Thr	Leu	Gly	Glu	Ala	Met	Ile	Gln	Glu	Trp	Val	Pro	Pro	Met	Gln	
	855					860					865					
gtg	cgc	ggc	ggc	cgc	gat	ggc	atc	gcg	tgg	gcc	gtc	act	ata	ttc	tgc	2995
Val	Arg	Gly	Gly	Arg	Asp	Gly	He	Ala	Тгр	Ala	Val	lhr	lle	Phe	Cys	
870					875					880					885	•
ccg	ggt	gtg	gtg	ttt	gac	att	acc	aaa	tgg	ctt	ttg	gcg	ttg	ctt	ggg	3043
Pro	Gly	Val	Val	Phe	Asp	Ile	Thr	Lys	Trp	Leu	Leu	Ala	Leu	Leu	Gly	
				890					895					900	_	
cct	gct	tac	ctc	tta	agg	gcc	gct	ttg	aca	cat	gtg	ccg	tac	ttc	gtc	3091
					Arg											
		-	905		_			910					915			
aga	gct	Cac	gct	ctg	ata	agg	gta	tgc	gct	ttg	gtg	aag	cag	ctc	gcg	3139
-				_	Ile		_	-	_	_		_	_			
J		920				_	925	•				930				
ere	ggt	agg	tat	gtt	cag	ete	802	cta	tte	8CC	ctt	88C	agg	tee	act	3187
_			_		Gln				_	_						
- ,	935	- 0	. <b>.</b> .			940					945	,				
ggc		tac	atc	tat	gac		ctc	aca	cct	atø		gac	too	ecc	gct	3235
				_	Asp										_	
950		-,-		-,-	955					960		р	,		965	
	ggc.	ctø	CPC	gac	tta	pcp	gtc	øcc	ata		ccc	atc	atc	ttc		3283
_				-	Leu			-		-					_	1721117
	•		Ī	970					975					980		
					gtc											3331
Pro	Met	Glu	Lys	Lys	Val	Ile	Val	Trp	Gly	Ala	Glu	Thr	Ala	Ala	Cys	
			985					990					995			•
					gga					_	_			_		3379
Gly	Asp	He	Leu	His	Gly	Leu	Pro	Val	Ser	Ala	Arg	Leu	Gly	Gln	Glu	
		000					005					1010				
atc	ctc	ctc	ggc	cca	gct	gat	ggc	tac	acc	tcc	aag	ggg	tgg	aag	ctc	3427
He	ī.eu	Leu	Gly	Pro	Ala	Asp	Gly	Туг	Thr	Ser	Lys	Gly	Цтр	Lys	Leu	
	015					020					1025					
					gct											3475
Leu	Ala	Pro	Ile	Thr	Ala	Tyr	Ala	Gln	Gln	Thr	Arg	Gly	Leu	Leu	Gly	
1030	l			1	035				1	040				1	045	
gcc	at.a	gtg	gtg	agt	atg	acg	rrr	cgt	gac	agg	aca	gaa	cag	gcc	rrr	3523
Λla	Ile	Val	Val	Scr	Met	Thr	Gly	۸rg	Λsp	۸rg	Thr	Glu	Gln	λla	Gly	
			1	050				1	055				1	060		
gaa	gtc	caa	atc	ctg	tcc	aca	gtc	tct	cag	tcc	ttc	ctc	gga	aca	acc	3571
Glu	Val	Gln	Ile	Leu	Ser	Thr	Val	Ser	Gln	Ser	Phe	Leu	Gly	Thr	Thr	
		1	065				1	070				1	075			

•	
atc tcg ggg gtt ttg tgg act gtt tac cac gga gct ggc aac aag ac	3619
He Ser Gly Val Leu Trp Thr Val Tyr His Gly Ala Gly Asn Lys Th	<i>:</i>
1080 1085 1090	0.00
cta gee gge tta egg ggt eeg gte aeg eag atg tae teg agt get ga	
Leu Ala Gly Leu Arg Gly Pro Val Thr Gln Met Tyr Ser Ser Ala Gli 1095 1100 1105	j
ggg gae tig gia gge tgg eee age eee eet ggg ace aag tei itg ga	3715
Gly Asp Leu Val Gly Trp Pro Ser Pro Pro Gly Thr Lys Ser Leu Glu	•
1110 1115 1120 1125	
ong tgo ang tgt gga goo gto gao ota tat otg gto ang ogg ano go	3763
Pro Cys Lys Cys Gly Ala Val Asp Leu Tyr Leu Val Thr Arg Asn Ala	i
1130 1135 1140	
gat gtc atc ccg gct cgg aga cgc ggg gac aag cgg gga gca ttg ctc	
Asp Val Ile Pro Ala Arg Arg Arg Gly Asp Lys Arg Gly Ala Leu Leu	l
1145 1150 1155	3859
too dog aga doe att tog acc ttg aag ggg too tog ggg ggg cog gtg Ser Pro Arg Pro Ile Ser Thr Leu Lys Gly Ser Ser Gly Gly Pro Val	•
1160 1165 1170	
ctc tgc cct agg ggc cac gtc gtt ggg ctc ttc cga gca gct gtg tgc	3907
Leu Cys Pro Arg Gly His Val Val Gly Leu Phe Arg Ala Ala Val Cys	
1175 1180 1185	
tot egg gge gtg gcc aaa toe ate gat tte ate eee gtt gag aca ete	3955
Ser Arg Gly Val Ala Lys Ser Ile Asp Phe Ile Pro Val Glu Thr Leu	l
1190 1195 1200 1205	
gac gtt gtt aca agg tct ccc act ttc agt gac aac agc acg cca ccg	
Asp Val Val Thr Arg Ser Pro Thr Phe Ser Asp Asn Ser Thr Pro Pro	)
1210 1215 1220 gct gtg ccc cag acc tat cag gtc ggg tac ttg cat gct cca act ggc	: 4051
Ala Val Pro Gln Thr Tyr Gln Val Gly Tyr Leu His Ala Pro Thr Gly	
1225 1230 1235	
agt gga aag age ace aag gte eet gte geg tat gee gee eag ggg tac	4099
Ser Gly Lys Ser Thr Lys Val Pro Val Ala Tyr Ala Ala Gln Gly Tyr	
1240 1245 1250	
aaa gta cta gtg ctt aac coc tog gta got goc acc otg ggg ttt ggg	4147
Lys Val Leu Val Leu Asn Pro Ser Val Ala Ala Thr Leu Gly Phe Gly	,
1255 1260 1265	4100
gog tac cta tec aag goa cat gge ate aat eee aac att agg act gge	
Ala Tyr Leu Ser Lys Ala His Gly Ile Asn Pro Asn Ile Arg Thr Gly 1270 1275 1280 1285	
gtc agg acc gtg atg acc ggg gag gcc atc acg tac tcc aca tat ggc	
Val Arg Thr Val Met Thr Gly Glu Ala Ile Thr Tyr Ser Thr Tyr Gly	
1290 1295 1300	
aaa ttt ete gee gat ggg gge tge get age gge gee tat gae ate ate	4291
Lys Phe Leu Ala Asp Gly Gly Cys Ala Ser Gly Ala Tyr Asp Ile Ile	:
1305 1310 1315	
ata tge gat gaa tge cae get gtg gat get ace tee att ete gge ate	
Ile Cys Asp Clu Cys His Ala Val Asp Ala Thr Ser Ile Leu Cly Ile	:
1320 1325 1330	. 4505
gga acg gto ott gat caa goa gag aca goo ggg gto aga ota act gtg	4387

Gly Thr Va	1 Leu Asp	Gln Ala Gl 1340	u Thr Ala	Gly Val Λr <sub>i</sub> 1345	g Leu Thr Val	
	g gcc aca		e tca ete		cat ccc gat	4435
					o Ris Pro Asp	1100
1350		1355	•	1360	1365	
ata gaa ga	g gta ggo	ctc ggg cg	g gag ggt	gag atc cc	ttc tat ggg	1183
					Phe Tyr Gly	
	1370		1375		1380	
agg gcg at	t ccc cta	tcc tgc at	c aag gga	ggg aga ca	ctg att ttc	4531
		_			s Leu Ile Phe	
	1385	-	1390		1395	
tgc cac to	a aag aaa	aag tgt ga	c gag cto	gcg gcg gc	ctt cgg ggc	4579
					Leu Arg Gly	
140	0	140	5	1410	)	
atg ggc tt	g aat gcc	gtg gca ta	c tat aga	ggg ttg gad	gtc tcc ata	4627
					Val Ser Ile	
1415		1420		1425		
ata cca gc	t cag gga	gat gtg gt	g gtc gtc	gcc acc gad	gcc ctc atg	4675
Ile Pro Al	a Gln Gly	Asp Val Va	l Val Val	Ala Thr Asp	Ala Leu Met	
1430		1435		1440	1445	
acg ggg ta	c act gga	gac ttt ga	c tcc gtg	atc gac tgo	aat gta gcg	4723
Thr Gly Ty	r Thr Gly	Asp Phe As	p Ser Val	Ile Asp Cys	Asn Val Ala	
	1450	1	1455		1460	
gtc acc ca	a gct gtc	gac ttc ag	c ctg gac	ccc acc tto	act ata acc	4771
Val Thr Gl	n Ala Val	Asp Phe Se	r Leu Asp	Pro Thr Phe	Thr Ile Thr	
	1465		1470		1475	
aca cag ac	t gtc cca	caa gac go	t gtc tca	cgc agt cag	cgc cgc ggg	4819
Thr Gln Th	r Val Pro	Gln Asp Al	a Val Ser	Arg Ser Glr	Arg Arg Gly	
148	n	148	5	1490	)	
cgc aca gg	t aga gga	aga cag gg	c act tat	agg tat gtt	tcc act ggt	4867
Arg. Thr Gl	y Arg Gly	Arg Gln Gl	y Thr Tyr	Arg Tyr Val	Ser Thr Gly	
1495		1500		1505		
gaa cga gc	c tca gga	atg ttt ga	c agt gta	gtg ctt tgt	gag tgc tac	4915
Glu Arg Ala	a Ser Gly	Met Phe As	p Ser Val	Val Leu Cys	Glu Cys Tyr	
1510		1515		1520	1525	
gac gca gg	g get geg	tgg tac ga	t ete aca	cca gcg gag	acc acc gtc	4963
Asp Ala Gl			p Leu Thr	Pro Ala Glu	Thr Thr Val	
	1530		1535		1540	
				***	tgt caa gac	5011
Arg Leu Ar		Phe Asn Th	_	Leu Pro Val	Cys Gln Asp	
	1545		1550		1555	
					cac ata gac	5059
	_	Glu Ala Va	l Phe Thr	Gly Leu Thr	His Ile Asp	
1560		156		1570		
					ttc gcg tac	5107
	e Leu Ser		s Gln Ala	_	Phe Ala Tyr	
1575		1580		1585		
					gcc cct ccc	5155
Leu Val Ala	a Tyr Gin	Ala Thr Va	l Cys Ala	Arg Ala Lys	Ala Pro Pro	

1590	)				1595					1 GOO					1605	
ccg	tcc	tgg	gac	gcc	atg	Lgg	aag	Lgc	ctg	gcc	cga	ctc	aag	cct	acg	5203
Pro	Ser	Тгр	Asp	Ala	Met	Trp	Lys	Cys	Leu	Ala	Arg	Leu	Lys	Pro	Thr	
				1610					1615					1620		
						ctc	• • •				•					5251
Leu	۸la	•		Thr	Pro	Leu		-	Λrg	Leu	Gly			Thr	Asn	
			1625					1630					1635			5000
	_					cct		_				_		_	_	5299
GIU		1640	Leu	inr	піѕ	Pro	ыу 1645	Inr	Lys	туг		ліа 1650	ınr	Lys	J9#.	
caa			ctt	aaa	atc	atg		200	200	taa			act			5347
	_	-			_	Met		_	_		_		_			3341
	655	uaþ	Leu	oru		1660	1111	Ger	1111	-	1665	LCu	nia	Gry	diy	
		gca	ecc	øtc		gca	tat	tøc	ctø			gga	tec	øtt	tec	5395
				`		Ala										0000
1670					1675		-,-	-,-		1680		,	-,-		1685	
		ggc	cgc			gtc	aac	cag	cga	gtc	gtc	gtt	gcg			5443
				_		Val		_	_		_	_		_	_	
		•	1	1690				1	1695					1700	•	
aag	gag	gtc	ctg	tat	gag	gct	ttt	gat	gag	atg	gag	gaa	tgc	gcc	tct	5491
Lys	Glu	Val	Leu	Tyr	Glu	Ala	Phe	Asp	Glu	Met	Glu	Glu	Cys	Ala	Ser	
		1	705					1710				:	1715			
agg	gcg	gct	ctc	atc	gaa	gag	888	cag	cgg	ata	gcc	gag	atg	ttg	aag	5539
Arg	Ala	Ala	Leu	Tle	Glu	Glu	Gly	Gln	Arg	Île	Ala	Glu	Met	l.eu	ĭ.ys	
	1	1720				1	1725				1	1730				
tcc	aag	atc	caa	ggc	ttg	ctg	cag	cag	gcc	tct	aag	cag	gcc	cag	gac	5587
	-	Ile	Gln	Gly		Leu	Gln	Gln	Ala			Gln	Ala	Gln	Asp	
	735					1740					1745					
			_	-		gct						_				5635
		ľro	۸la			Λla	Ser	Trp		-	Val	Glu	Gln		-	
1750					755					1760					1765	CCON
_	_		_			ttc		_						_		5683
Ala	Arg	nıs		770	ASII	Phe	He		775	11e	GIN	ıyr		780	GIY	
tta	tra	202			aaa	aac	ccc			art	tee	ata			ttc	5731
_			_			Asn						_	_	_		3101
			785		0.,	,,,,,,,		790		*****	001		795		1110	
agt	gcc			acc	agt	ccg			acc	agt	acc			ctt	ctc	5779
_	_	_			_	Pro	_	_		_						
	1	800				1	805				1	810				
aac	alc	alg	gga	ggc	Lgg	ιιa	gcg	LCC	cag	atc	gca	cca	CCC	gcg	ggg	5827
Asn	Ιle	Met	Gly	Gly	Trp	Leu	Ala	Ser	Gln	Ile	Ala	Pro	Pro	Ala	Gly	
1	815				1	820				1	825					
gcc	acc	ggc	ttt	gtc	gtc	agt.	ggc	ctg	gtg	eee	gct	gcc	gtg	ggc	agc	5875
۸la	Thr	Gly	Phe	Val	Val	Ser	Gly	Leu	Val	Gly	Λla	Ala	Val	Gly	Ser	
1830				1	835				1	840				1	845	
						ctg										5923
He	Gly	Leu	Gly	Lys	Val	Leu	Val	Asp	Ile	Leu	Ala	Glv	Tvr	Glv	Ala	

				1850					1855					1860		
ggc	att	Log	888	gcc	ctc	gtc	gca	LLC	aag	ato	atg	lcl	ggc	gag	aag	597
Gly	Île	Ser	Gly	Ala	Leu	Val	Ala	Phe	Lys	Ile	Met	Ser	Gly	Glu	Lys	
			1865					1870					1875			
			gaa												• • •	6019
Pro	Ser		Glu	۸sp	Val			Leu	Lcu	Pro	Gly	Ile	Leu	Ser	Pro	
		1880					1885					1890				
			gtg									_		_		6067
			Val	Val				Cys	Ala			Leu	Arg	Arg	His	
	1895					1900					1905					
			ggg												-	6115
		Pro	Gly			Ala	Val	Gln				Arg	Leu	Ile	Ala	
191					1915					1920					1925	
			aga											_		6163
Phe	Ala	Ser	Arg		Asn	His	Val			Thr	His	Tyr			Glu	
				1930					1935					1940		
			tcg													6211
Ser	Asp		Ser	Gln	Arg	Val			Leu	Leu	Gly			Thr	Ile	
			1945					1950					1955			
			ctc													6259
ınr			Leu	Arg	Arg			Asn	lrp	He			Asp	Cys	Pro	
		1960					1965					1970				
			tcc													6307
			Ser	ury			læu	Arg	Asp			Asp	Ттр	Val	Cys	
	1975					1980					1985					
			aca										_			6355
		Leu	Thr			Lys	Asn	ırp			Ser	Lys	Leu			
1990					1995					2000					2005	0.400
			ggc								_					6403
Lys	LCu	1.10	Gly		rro	rne	116			GIN	Lys	ыу		-	ыy	
a t a	<b>t</b> 00			2010					2015					2020		C451
			ggc													6451
vai	пр		G1y 2025	inr	ыу	116			ınr	Arg	Lys			ыу	Ala	
				+				2030					2035			C 400
			ggc					_								6499
1.2.1		2040	Gly	naii	vaı		2045	оту	Jei	MEC		2050	1111	GIY	PTO	
222			atg	226	acc			aaa	900	+++			221	tac	taa	6547
			Met.											_		0347
	2055	.,,.,	104.4.	74711		2060	(7111	чу	1111		2065	116	ASII	Lys	ıyı	
		aac	cag	l ac·			999		,,,,,			1 40.	227	*****	ar.e.	6595
			Gln										_		-	0333
2070		019	<b></b>	_	2075		_,.			2080	UCH	ı yı	Lys		085	
		agg	gtg			tcø	<b>DAD</b>	tac			ata	ara	cad			6643
			Val													()()4.)
				090					095			1		100	- · ·	
CE	tac	tcc	tat		aca	gga	cto			gac	aat	cto			cct	6691
			Туг													2001
	,		105	-	-			110		r			1115			
igc	caa		cct	tct	cca	gag			tcc	tgg	gtø			gtø	cag	6739
_										20			- OC	o- د		

Cys	Gln	Leu	Pro	Ser	Pro	Glu	Phe	Phe	Ser	Trp	Val	Лsp	Gly	Val	Gln	
	;	2120				;	2125				:	2130				
atc	cat	agg	CCC	gca	ccc	aca	cca	aag	ccg	ttt	ttc	cgg	gat	gag	gtc	6787
He	His	Arg	Phe	Ala	Pro	Thr	Pro	Lys	Pro	Phe	Phe	Arg	Asp	Glu	Val	
;	2135					2140					2145					
_		_	_						_	-			_	ctt		6835
		Cys	Val	•		Asn	Ser	Tyr	Ala	Val	Gly	Ser	Gln	Leu		
215	0			:	2155					2160				;	2165	
	_				_	_	-	-	_			_		aca	_	6883
Cys	Glu	Pro			Asp	Ala	Asp			Arg	Ser	Met.		Thr	Asp	
				2170					2175					2180		
-				-							_	_		cgg		6931
Pro	Рго			Thr	Ala	Glu			Ala	Arg	Arg			Arg	Gly	
			2185					2190					2195			0070
						_				_	_			gca	_	6979
Ser			Ser	Glu	Ala			Ser	Val	5er			Ser	Ala	Pro	
_		2200					2205				-	2210				2002
_	_		_		_				_				_	gtg	_	7027
		Arg	Ala	inr	_		inr	nis	3er			ıyr	ASP	Val	Asp	
	2215					2220					2225					7075
_	_	_			_		_					~	_	aca		7075
		ASP	AIA			Leu	wer	GIU	-	_	Vai	AIA	GIII	Thr		
2230		•			2235					2240					2245	7123
						-	-	-					_	gcc Ala		1120
FTU	GIU	Ser	_	va 1 2250	rro	VAI	Leu	_	2255	ren	GIU	rro		2260	GIU	
							***			t		***				7171
_		_	_		-					_		_	_	ctc Leu		7171
Giu	01u		2265	LEU	Giu	110		2270	110	Set	GIU	-	2275	Leu	110	
200	250			cca		acc			act	taa	aca			asc	tac	7219
						-		_	-		_			gac Asp	_	1213
g		2280	THE		/1. S		2285	110	7110	11 P		2290	110	, wh	.,.	
aac			ctc	oto	029			200	900	cca			сая	ccg	ccc	7267
	_	_			_	_					_			Pro	_	.201
	2295		•			2300		5	··· 6		2305	٠,٠				
		get	pp L	Løt			ccc	cec	ece			gcc	ccø	acg	cct	7315
														Thr		
2310			,		2315					2320	-,-				2325	
		agg	aga			aca	et.e	eet.			gag	agc	acc	ata		7363
														Ile		
			-	2330				_	2335					2340		
gaa	gcc	ctc	cag	caa	ctg	gcc	atc	aag	acc	ttt	ggc	cag	ccc	CCC	tcg	7411
_	_		-		_	-		_				_		Pro	-	
			2345					2350			•		2355			
agc	ggt			ggc	tcg	tcc			gcg	ддс	gcc	gcc	gaa	tcc	ggc	7459
					-		_							Ser		
		360		•			2365	•		•		2370			-	
ggt	ccg	acg	tcc	cct	ggt	gag	ссв	gcc	ссс	tca	gag	aca	ggt	tcc	gcc	7507

			Ser	Pro	Gly			Λla	Pro				Gly	Ser	Λla	
	2375					2380					2385					
															gag	7555
Ser	Ser	Met	Pro	Pro	Leu	Glu	Gly	Glu	Pro	Gly	Asp	Рго	Asp	Leu	Glu	
239	Ω				2395					2400	1				2405	
tct	gat	cag	gta	gag	ctt	caa	cct	ccc	ccc	cag	ggg	ggg	RRR	gta	gct	7603
											Gly					
	•			2410					2415		,		_	2420		
ccc	aat	tra			aaa	tet	taa				tcc	dod				7651
_	_		_							_				_	Asn	1031
	Giy			34:1	Gry	Jei	•			Lys	Ser			•	ASP	
			2425					2430					2435			
															ata	7699
Thr	Thr	Val	Cys	Cys	Ser			Туг	Ser	Trp	Thr	Gly	Ala	Leu	Ile	
	:	2440				:	2445					2450				
act	CCC	tgt	agc	CCC	gaa	gag	gaa	aag	ttg	cca	atc	aac	cct	ttg	agt	7747
Thr	Pro	Cys	Ser	Pro	Glu	Glu	Glu	Lys	Leu	Pro	Ile	Asn	Pro	Leu	Ser	
:	2455					2460					2465					
aac	tcg	cte	tte	cga	tac	cat	аас	aag	gte	tac	tgt	aca	aca	tca	aao	7795
											Cys				_	7100
2470					2475			2,5		2480		1111	1111		-	
															2485	20.40
											gac		_			7843
Ser	Ala	Ser			Ala	Lys	Lys			Phe	Asp	Arg				
				2490					2495					2500		
ctc	gac	gcc	cat	tat	gac	tca	gtc	tta	aag	gac	atc	aag	cta	gcg	gct	7891
Leu	Asp	Ala	His	Tyr	Asp	Ser	Val	Leu	Lys	Asp	Ile	Lys	Leu	Ala	Ala	
		2	2505				:	2510				:	2515			
tcc	aag	gtc	agc	gca	agg	ctc	ctc	acc	ttg	gag	gag	gcg	tec	cag	tte	7939
											Glu					
		2520			6		2525					2530	0,0	••••	Deu	
art			cat	tet	aca			224	tat	aan						7007
											ttc				-	7987
		FTO	nis	ser			ser	Lys	ıyr		Phe	GIY	Ala	Lys	Glu	
	2535					2540					2545					
											atc					8035
Val	Arg	Ser	Leu	Ser	Gly	Arg	Ala	Val	Asn	His	He	Lys	Ser	Val	Trp	
2550	)			7	2555				2	2560				:	2565	
aag	gac	ctc	cLg	gaa	gac	cca	caa	aca	cca	att	ccc	aca	acc	atc	alg	8083
											Pro				_	
•	•			2570	•				2575					2580		
orr	999	aat			ttc	tac	ata			acc	aag	000			222	8131
											Lys					0131
1110	Lys			vai	FIIC	cys			FFO	nia	Lys		-	Lys	Lys	
			2585					2590					2595			
											gtc					8179
Pro	Ala	Arg	Leu	Ile	Val	Туг	Pro	Asp	Leu	Gly	Val	Arg	Val	Cys	Glu	
	2	2600				2	2605				2	610				
aaa	atg	gcc	ctc	tat	gac	att	aca	саа	aag	ctt	cct	cag	gcg	gta	atg	8227
											Pro			_	_	
	2615			-		2620			-		2625				-	
		tcc	tat	ggc			tac	tcc	cct		caa	caa	ata	geg	tat	8275
											Gln					3213
			ı yı			WIII	ı yr	oer			OIN	vig	MI			
2630	,			- 2	2635					:G10				- 2	2G45	

ctc ttg az	a gca tgg	gcg gaa	aag aag	gac ccc a	itg ggt tti	t tcg tat	8323
Leu Leu Ly	/s Ala Trp	Ala Glu	Lys Lys	Asp Pro N	det Gly Pho	e Ser Tyr	
	2650		2	655		2660	
gat acc ca	ga tgc ttc	gac tca	acc gtc	act gag a	iga gac ato	agg acc	837
Asp Thr Ar	g Cys Phe	Asp Ser	Thr Val	Thr Glu A	Arg Asp Ile	Arg Thr	
	2665		2670		267	5	
gag gag to			-			_	8419
Glu Glu Se	_			Leu Pro G		Arg Thr	
268	-		685		2690		
god ata da	•••	***	•-			•••	8467
Ala Ile Hi	s Ser Leu		Arg Leu	•		Met Phe	
2695		2700			705		0516
aac agc aa		_					8515
Asn Ser Ly			GIY IYF		ys arg ala		
2710		2715		2720	*_* .*.	2725	0565
gtg cta ac	_						8563
Val Leu Th	2730 2730	-		11e inf C 735	ys lyr val	2740	
cta ece ec							8611
cta gcg gc					•		
Leu Ala Al	a Cys Lys 2745	Ala Ala	2750	vai Ala F	275		j
tgc ggc ga		nta nto		022 200 0			8659
Cys Gly As	_		7				6035
276	• •		765	ara ser a	2770	ora ora	
gac gag cg				dad drr a		tec tct	8707
Asp Glu Ar							0,0,
2775	6	2780			85	, 1,1 201	
gcc cct cc	t got gat		aga cce s			cta ata	8755
Ala Pro Pr				_			
2790		2795		2800	- <b>-</b>	2805	
aca tcc tg	t tee tea	aat gig	ici gig s	ece lle e	ge eeg egg	ggc cgc	8803
Thr Ser Cy							
,	2810			315	,	2820	
ogo aga ta	c tac ctg	acc aga	gac cca a	acc act c	ca oto god	ogg got	8851
Arg Arg Ty	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • •			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		
	2825		2830		2835	_	
gcc tgg ga	a aca gtt	aga cac	tcc cct a	itc aat t	ca tgg ctg	gga aac	8899
Ala Trp Gl	u Thr Val	Arg His	Ser Pro 1	le Asn S	er Trp Leu	Gly Asn	
284		=	845		2850	-	
atc atc ca	g tat gct	cca acc	ata tgg g	gtt cgc a	tg gtc cta	atg aca	8947
lle lle Gla							
2855		2860		28	65		
cac ttc tt	c tcc att	ctc atg	gtc caa g	gac acc c	tg gac cag	aac ctc	8995
Ais Phe Pho	e Ser Ile	Leu Met 1	Val Gln A	sp Thr L	eu Asp Gln	Asn Leu	
2870	2	2875		2880		2885	
aac LLL ga	g alg lal	gga Lca g	gla lac l	.cc gtg a	at cct tig	gac cll	9043
Asn Phe Glu	u Met Tyr	Gly Ser V	Val Tyr S	Ser Val A	sn Pro Leu	Asp Leu	
	2890		28	195		2900	

cca gcc ata att gag agg tta cac ggg ctt gac gcc ttt tct atg cac	9091
Pro Ala Ile Ile Glu Arg Leu His Gly Leu Asp Ala Phe Ser Met His	
2905 2910 2915	
aca tac tot cac cac gaa otg acg egg gtg got toa goo otc aga aaa	9139
Thr Tyr Ser His His Glu Leu Thr Arg Val Ala Ser Ala Leu Arg Lys	
2920 2925 2930	
ctt ggg geg eea eee ete agg gtg tgg aag agt egg get ege gea gte	9187
Leu Gly Ala Pro Pro Leu Arg Val Trp Lys Ser Arg Ala Arg Ala Val	
2935 2940 2945	
agg gog too oto ato too ogt gga ggg aaa gog goo gtt tgo ggo oga .	9235
Arg Ala Ser Leu Ile Ser Arg Gly Gly Lys Ala Ala Val Cys Gly Arg	
2950 2955 2960 2965	
tat ctc ttc aat tgg gcg gtg aag acc aag ctc aaa ctc act cca ttg	9283
Tyr Leu Phe Asn Trp Ala Val Lys Thr Lys Leu Lys Leu Thr Pro Leu	
2970 2975 2980	
ccg gag gcg cgc cta ctg gac tta tcc agt tgg ttc acc gtc ggc gcc	9331
Pro Glu Ala Arg Leu Leu Asp Leu Ser Ser Trp Phe Thr Val Gly Ala	
2985 2990 2995	
ggc ggg ggc gac att ttt cac agc gtg tcg cgc gcc cga ccc cgc tca	9379
Gly Gly Gly Asp Ile Phe His Ser Val Ser Arg Ala Arg Pro Arg Ser	
3000 3005 3010	
tta ctc ttc ggc cta ctc cta ctt ttc gta ggg gta ggc ctc ttc cta	9427
Leu Leu Phe Gly Leu Leu Leu Phe Val Gly Val Gly Leu Phe Leu	
3015 3020 3025	0.470
ctc ccc gct cgg tagagcggca cacactaggt acactccata gctaactgtt Leu Pro Ala Arg	9479
3030	
cellititi littiilli tillititt tillititti tillititti tillicitti tillititti	0530
contettet tecentera tettatteta etttettet tggtggetee atettagece	
tagtcacggc tagctgtgaa aggtccgtga gccgcatgac tgcagagagt gccgtaactg	
gicicicige agaicaigi	9678
<210> 2	00.0
<211> 3033	
<212> PRT	
<213> HUMAN BEING	
<400> 2	
Met Ser Thr Asn Pro Lys Pro Gln Arg Lys Thr Lys Arg Asn Thr Asn	
1 5 10 15	
Arg Arg Pro Glu Asp Val Lys Phe Pro Gly Gly Gly Gln Ile Val Gly	
20 25 30	
Gly Val Tyr Leu Leu Pro Arg Arg Gly Pro Arg Leu Gly Val Arg Thr	
35 40 45	
Thr Arg Lys Thr Ser Glu Arg Ser Gln Pro Arg Gly Arg Arg Gln Pro	
50 55 60	
the Pro Lys Asp Arg Arg Ser Thr Gly Lys Ala Trp Gly Lys Pro Gly	
65 70 75 80	
Arg Pro Trp Pro Leu Tyr Gly Asn Glu Gly Leu Gly Trp Ala Gly Trp	
85 90 95	
eu Leu Ser Pro Arg Gly Ser Arg Pro Ser Trp Gly Pro Thr Asp Pro	
100 105 110	

۸rg	, Nis	. <b>Λ</b> rg		Arg	<b>As</b> n	l Val	Gly		. Val	He	e Asp	Th:		Thr	Cys
Gly	Phe	Ala		Leu	Met	Gly	Tyr		Pro	Val	Va1	Gly		Pro	Leu
Ser 145	Gly		Ala	Arg	A1a 150	Val	Ala	His	Gly	Va1	Агр		Leu	Glu	Asp 160
		Asn	Tyr	Ala 165	Thr		Asn	Leu	Pro	Gly		e Pro	Phe	Ser 175	Ile
Phe	Leu	Leu	Ala 180		Leu	Ser	Cys	I le 185		Val	Pro	Val	Ser 190		Ala
Gln	Val	Lys 195		Thr	Ser	Ser	Ser 200	_	Met	Val	Thr	- Asn 205	_	Cys	Ser
Asn	Asp 210	Ser	Ile	Thr	Trp	Gln 215	Leu	Glu	Ala	Ala	Val 220		His	Va l	Pro
Gly 225		Val	Pro	Cys	G1u 230	Arg	Val	Gly	Asn	Thr 235		Arg	Cys	Тгр	Val 240
Pro	Val	Ser	Рго	Asn 245	Met	Ala	Val	Arg	G1n 250		Gly	Ala	Leu	Thr 255	
Gly	Leu	Arg	Thr 260	His	Ile	Asp	Met	Va 1 265		Met	Ser	Ala	Thr 270		Cys
Ser	Ala	Leu 275	Tyr	Val	Gly	Asp	Leu 280	Cys	Gly	Gly	Val	Met 285		Ala	Ala
Gln	Va 1 290	Phe	lle	Val	Ser	Pro 295	Gln	Туг	His	Тгр	Phe 300		Gln	Glu	Cys
<b>As</b> n <b>3</b> 05	Cys	Ser	Ile	Туг	Pro 310	Gly	Thr	lle	Thr	Gly 315		Arg	Met	Ala	Trp 320
				325			Pro		330					335	-
Val	Met	Arg	Va1 340	Pro	Glu	Val	Île	Tle 345	Asp	Tle	Val	Ser	G1y 350	Ala	His
Trp	Gly	Va 1 355	Met	Phe	Gly	Leu	Ala 360	Tyr	Phe	Ser	Met	G1n 365	Gly	Ala	Trp
	370					375	Leu				380				_
385					390		Val			395					400
Gly	Val	Phe	Ser	His 405	Gly	Pro	Gln	Gln	Asn 410	He	Gln	Leu	Ile	Asn 415	Thr
Asn	Gly	Ser	Т <del>гр</del> 420	His	He	Asn	Arg	Thr 425	Ala	Leu	Asn	Cys	Asn 430	Asp	Ser
Leu	Asn	Thr 435	Gly	Phe	Leu	Ala	Ala 440	Leu	Phe	Tyr	Thr	Asn 445	Arg	Phe	Asn
	450					455	Leu				460				
465					470		Lcu			475					480
Pro	Glu	Asp	Met	Arg 485	Pro	Tyr	Cys	Тгр	His 490	Tyr	Pro	Pro	Lys	Pro 495	Cys

Gly	Val	Val	Pro 500		Λrg	Ser	Val	Cys 505		Pro	Val	Tyr	Cys 510		Thr
Pro	Ser	Pro 515		Val	Val	Gly	Thr 520		Asp	Arg	Arg	Gly 525	Val	Pro	Thr
Туг	Thr 530	Тгр	Gly	Glu	Asn	G1u 535		Asp	Val	Phe	1.eu 540		Asn	Ser	Thr
545					550					555			Asn		560
				565					570				Arg	575	_
Phe	Asn	Ala	Ser 580	Thr	Asp	Leu	Leu	Cys 585		Thr	Asp	Cys	Phe 590	Arg	Lys
His	Pro	Asp 595	Ala	Thr	Тут	Ile	Lys 600		Gly	Ser	Gly	Pro 605	Тгр	Leu	Thr
Pro	Lys 610	Cys	Leu	Val	His	Tyr 615		Туг	Arg	Leu	Trp 620		Tyr	Pro	Cys
Thr 625	Val	Asn	Phe	Thr	I1e 630	Phe	Lys	Ile	Arg	Met 635		Val	Gly	Gly	Val 640
Glu	His	Arg	Leu	Thr 645		Ala	Cys	Asn	Phe 650	Thr	Arg	Gly	Asp	Arg 655	Cys
Asp	Leu	Glu	Asp 660	Arg	Asp	Arg	Ser	Gln 665		Ser	Pro	Leu	Leu 670	His	Ser
Thr	Thr	Glu 675	Тгр	Ala	Ile	Leu	Pro 680	-	Thr	Tyr	Ser	Asp 685	Leu	Pro	Ala
Leu	Ser 690	Thr	Gly	Leu	Leu	His 695		His	Gln	Asn	lle 700	Val	Asp	Val	Gln
Туг 705	Met	Tyr	Gly	Leu	Ser 710	Pro	Ala	Ile	Thr	Lys 715	Tyr	Val	Val	Arg	Trp 720
Ģlu	Тгр	Val	Val	T.eu 725	Leu	Phe	T.eu	I.eu	T.eu 730	Ala	Asp	Ala	Arg	Va1 735	Cys
Ala	Cys	Leu	Ттр 740	ЖеL	Leu	Ile	Leu	Leu 745	Gly	Gln	Ala	Glu	A1a 750	Ala	Leu
Glu	Lys	Leu 755	Val	Val	Leu	His	Ala 760	Ala	Ser	Ala	Ala	Asn 765	Cys	His	Gly
Leu	Leu 770	Tyr	Phe	۸la	Ilc	Phc 775	Phe	Val	۸la	Λla	Trp 780	llis	He	۸rg	Gly
Arg 785	Val	Val	Pro	Leu	Thr 790	Thr	Tyr	Cys	Leu	Thr 795	Gly	Leu	Тгр	Pro	Phe 800
Cys	i.eu	l.eu	I.eu	Wet. 805	Ala	l.eu	Pro	Arg	G1n 810	Ala	Туг	Ala	Тут	Asp 815	Ala
Pro	Val	His	Gly 820	Gln	lle	Gly	Val	Gly 825	Leu	Leu	He	Leu	I le 830	Thr	Leu
Phe	Thr	Leu 835	Thr	Pro	Gly	Tyr	Lys 840	Thr	Leu	Leu	Gly	G1n 845	Cys	Leu	Тгр
Trp	Lcu 850	Cys	Tyr	Leu	Leu	Thr 855	Leu	Gly	Glu	۸la	Mct 860	Île	Gln	Glu	Trp
Va 1 865	Pro	Pro	Met	Gln	Val 870	Arg	Gly	Gly	Arg	Asp 875	Gly	Ile	Ala	Trp	Ala 880
Va 1	ፐኩ-	T1a	Dha	Care	D	Clar	Val	Va 1	Dha	A	T1a	ть	I	T	T

		885			890				895	
Leu Ala l	Leu Leu	Gly Pr	Ala T	yr Leu	Leu A	Arg Ala	Ala	Leu	Thr	His
	900	•	•	905		J		910		
Val Pro 1	fvr Phe	Val Ar	Ala H	is Ala	Leu 1	lle Arø	Val		Ala	Ĭ.e.
	915			20		8	925	٠,٥		
Val Lys (		Ala Cl			Val	"la Val		I	1	A 1 -
930	om Leu	MIA GI	935	ig iyi	vai (			LCu	Leu	VIS
	T	Th - C1-		T1_	т	940		T1	n	v
Leu Gly A	arg irp			yr lle			Leu	Ihr	Pro	
945		95				955				960
Ser Asp 1	irp Ala		Gly L	eu Arg		Leu Ala	Val			Głu
		965			970				975	
Pro Ile 1	lle Phe	Ser Pro	Met G	lu Lys	Lys V	/al Ile	Val	Trp	Gly	Ala
	980			985				990		
Glu Thr /	la Ala	Cys Gly	/ Asp I	le Leu	His (	Sly Leu	Pro	Val	Ser	Ala
g	995		10	30			1005			
Arg Leu (	Gly Gln	Glu Ile	e Leu L	eu Gly	Pro A	la Asp	Gly	Tyr	Thr	Ser
1010			1015	•		1020	-	-		
Lys Gly T	rp Lys	Leu Lei	Ala P	ro Ile	Thr A	la Tyr	Ala	Gln	Gln	Thr
1025	• •	1030				35				040
Arg Gly I	Leu Leu	Glv Ala	lle V	al Val			Glv	Arø .	Asn	Aro
6 7 -		1045			1050		5		055	
Thr Glu C			Val G			er Thr	Val			Ser
014	1060	dry dr	. 14. 0	1065	LCG U			070		JCI
Phe Leu G		The II.	Soe Ci		I au T	' The			U	C1++
	719 1111 )75	1111 116	108		r.eu i			ıyı :	115	υгу
		The I am			A C		1085	D (	C1	V-+
Ala Gly A	isn Lys	inr Let		y Leu	Arg u	_	vaı	inr (	uin .	.ke c
1090			1095		a. m	1100			_	۸.
Tyr Ser S	er Ala			eu Val	-	-	Ser .	Pro !		_
1105		1110		_		15				120 -
Thr Lys S			Cys Ly			la Val	Asp			Lcu
		125	•		130				135	
Val Thr A	rg Asn	Ala Asp	Val II	e Pro	Ala A	rg Arg	Arg (	Gly /	Asp :	Lys
	1140			1145			1	150		
Arg Gly A	la Leu	Leu Ser	Pro Ar	g Pro	He S	er Thr	Leu l	lys (	lly :	Ser
11	55		116	0		1	165			
Ser Gly G	ly Pro	Val Leu	Cys Pr	o Arg	Gly H	is Val	Val (	Gly I	.eu :	Phe
1170			1175			1180				
Arg Ala A	la Val	Cys Ser	Arg Gl	y Val	Ala L	ys Ser	Ile A	Asp I	he	lle
1185		1190	_	-	119	-		•		200
Pro Val G	lu Thr			1 Thr			The I	he S		
		205			210				215	
Asn Ser T			Val Pr			vr Gln	Val (			٠
ion oet 1.	1220	IIO AIG	Va. 11	1225		yı Ollı		230		LCu
I D		C1 S	Class Tax		TL_ 1.	V-1				т
lis Ala P		wiy ser			int l			/A ( A	118	ıyr
12			124				215	, , .		
la Ala G	in Gly			u Val	Leu A		Ser \	al A	ila /	Ala
1250			1255	_	_	1260	_		_	
hr Leu G	Iv Phe 1	Glv Ala	Tur In	u Ser	Ive A	la Hie	GIV I	<i>ا</i> ما	lsn Ì	۲ra

1265		1	270		12	75		12	280
Asn II	e Arg T	hr Gly	Val Arg	Thr Va	1 Met T	hr Gly	Glu Ala	He T	hr
		1285			1290			1295	
Tyr Se	r Thr T	yr Gly	Lys Phe	Leu Al	a Asp G	ly Gly	Cys Ala	Ser (	Gly
		100		130			1310		
Ala Ty	r Asp I	le Ile	Ile Cys	Asp G1	u Cys II	is Ala	Val Asp	Ala 1	ſ'nr
	1315			1320		1	325		
Ser II	e Leu G	ly Ile	Gly The	Val Le	u Asp G	ln Ala	Glu Thr	Ala (	; jly
133	0		1335	•		1340			
Val Ar	g Leu T	hr Val	Leu Ala	Thr Al	a Thr Pi	ro Pro	Gly Ser	Val 1	Դո
1345		1	350		13	55		13	360
Thr Pr	o His P	ro Asp	He Glu	Glu Va	l Gly Le	eu Gly	Arg Glu	Gly (	Hu
		1365			1370			1375	
Ile Pr	o Phe T	yr Gly	Arg Ala	lle Pr	o Leu Se	er Cys	lle Lys	Gly (	Sly
		80		138			1390		
Arg Hi	s Leu I	le Phe	Cys His	Ser Ly	s Lys Ly	ys Cys .	Asp Glu	Leu A	lla
	1395			1400			405		
Ala Al	a Leu A	rg Gly	Met Gly	Leu As	n Ala Va	al Ala	Туг Туг	Arg C	ly
141			1415			1420			
Leu As	p Val S	er Ile	Ile Pro	Ala Gl	n Gly As	sp Val	Val Val	Val A	lla
1425			430		143				40
Thr As	p Ala L		Thr Gly	Tyr Th	r Gly As	sp Phe .	Asp Ser	Val I	le
		1445			1450			455	
Asp Cy			Val Thr			sp Phe	Ser Leu	Asp P	ro
m. n.		60	<b>~</b> ~.	146			1470		
Thr Ph		le lhr	Thr Gln		l Pro Gl	_	Ala Val	Ser A	rg
c (1	1475	٥,		1480	<i>c</i> , ,		485		
		rg Gly			g GIY Ar		Gly Thr	Tyr A	rg
149		C1	1495		- C1 W	1500			
1505	i ser i		510 AFg 510	MIA SC	151 151		Asp Scr		
	o Cl., C			Clar Al			A 7		20
Leu Cy	s Giu C	ys ryr 1525	weh wra	GIY AI	1530	p lyr i	Asp Leu	inr r 1535	ro
A1a C1	u The T		Ara Im	A=a A1:		A-m '	, Thr Pro		
AIR UI	15		nig neu	154		ie asii	1550	GIY I	#:U
Pro Va			Hislon			Als 1	Val Phe	The C	1
	1555	т. лар	nis La	1560	. IIp Gi		565	1111 0	ту
Leu Th		le Asn	Ala His		ı Ser G		Lys Gln	Ala G	lν
157			1575			1580	-yo <b>u</b>		
		la Tvr			Gln Al		Val Cys	Λla Λ	ro
1585			590	, ,	159		,-		00
	s Ala P			Tro Ası	Ala Me	et Trol	Lys Cys		
		1605			1610			615	
Arg T.e	u Lys P		leu Ala	Gly Pro		o Leu I	leu Tyr		æu
••	16			162			1630		-
Gly Pr	o Ile T	hr Asn	Glu Val	Thr Let	ı Thr Bi	s Pro (	Gly Thr	Lys T	yr
-	1635			1640			645	-	-
The At	a The C	vs Vet	Gin Als	Asn In	. Clu Va		The Sor	<b>ፐ</b> ኩድ ፕ	

1	650					1655					1660	1			
			Gly	Cla	Val			A1.	Val	A 7 ~			· C	Leu	. A1.
1665		nia	Gry	Gry	1670		nia	Ala				ıyı	Uys		
		_	<b>.</b>				٥,			1675			٥,		1680
ınr	ыу	Lys				He	Gly	_			Val	Asn	GIT	Arg	
				1685					1690					1695	
Val	Val	۸la	Pro	Λsp	Lys	Glu	Val	Leu	Tyr	Glu	٨la	Pho	\Asp	Glu	.Vc1
			1700	ı				1705					1710	ı	
Glu	Glu	Cys	Ala	Ser	Arg	Ala	Ala	Leu	Ile	Glu	Glu	Gly	Gln	Arg	Ile
		1 <b>7</b> 15					1720					1725			
Ala	Glu	Met	Leu	Lvs	Ser	Lvs	He	Gln	Glv	Leu	Leu	Gln	Glo	Ala	Ser
	730			_,,		1735					1740				
Lys		Ala	Cla	Acn				A 1 -	Mor				· T	Des	T
		nia	GIII				rio	nia				261	пр		
1745		۵.	-		1750		••			1755			_		1760
Val	Glu	Gln		_		Arg	His		-		Phe	He		-	
				1765					1770					1775	
Gln	Tyr	Leu	Ala	Gly	Leu	Ser	Thr	Leu	Pro	Gly	Asn	Pro	Ala	Val	Ala
			1780					1785					1790		
Ser	Net	Met	Ala	Phe	Ser	Ala	Ala	Leu	Thr	Ser	Pro	Leu	Ser	Thr	Ser
		1795					1800					1805			
Thr	Thr	Ile	Leu	Leu	Asn	He	Met	Glv	Glv	Tro	Leu	Ala	Ser	Gln	Tle
	810					1815		,	,	•	1820		00.		
		Dec	A10	C1			C1	Dha	V-1			C)	T	1/- 1	C1-
Ala :	FIO	FIU	MIA			IIII	GIY	rne			Ser	GIY	rea		-
1825			٠.		1830		_			1835	_				1840
Ala	Ala	Val	-		He	Gly	leu	-	•	Val	I.eu	Val	Asp	He	Leu
				1845				:	1850					1855	
Ala	Gly	Туг	Gly	Ala	Gly	He	Ser	Gly	Ala	Leu	Val	Ala	Phe	Lys	Ile
		1	1860					1865					1870		
Met :	Ser	Gly	Glu	Lys	Pro	Ser	Met	Glu	Asp	Val	He	Asn	Leu	Leu	Pro
	1	875		-			1880					1885			
Gly :	Πe	Leu	Ser	Pro	Glv	λla	Leu	Val	Val	Glv	Val	He	Cvs	Λla	Λla
	890					1895					1900		-,-		
		A	A	U: -			D	C1	C1			V-1	C1-	т	V- •
lle l	Leu	Arg	Arg			GIY	rro	ыу		-	Ala	VAI	GIN	_	
1905		_	_		1910		_			915					1920
Asn /	Arg	i.eu	He	Ala	Phe	Ala	Ser	Arg	Gly	Asn	His	Val	Ala	Pro	Thr
				1925					930					1935	
His 1	ľyr	Val	Thr	Glu	Ser	Asp	Ala	Ser	Gln	Arg	Val	Thr	Gln	Leu	Leu
		1	940				1	1945					1950		
Gly S	Ser	Leu	Thr	Ile	Thr	Ser	Leu	Leu	Arg	Arg	Leu	His	Asn	Trp	Ile
•		955					960		Ü			965		•	
Thr (			Cvs	Pro	He			Sor	Clv	Sor			Ara	Aen	Val
	970	· wp	oy3			1975	Uya	501	u.y			LLU	B	νър	141
		т	,, ,	_			,	m.			980				~
Trp /	чsр	ırp	vai			He	Leu	ınr	-		Lys	Asn	irp		
1985					1990					995					2000
Ser I	ys	Leu	Phe	Pro	Lys	i.eu	Pro	Gly	ī.eu	Pro	Phe	He	Ser	Cys	Gln
			7	2005				2	010				2	2015	
Lys (	ily	Tyr	Lys	Gly	Val	Тгр	Ala	Gly	Thr	Gly	He	Net	Thr	Thr	Arg
			2020					2025					2030		
Cvs I	Pro			Ala	Asn	Île	Ser	Glv	Asn	Val	Arø			Ser	Vet

2035			2010		2015	
Arg Ile Thr 2050	Gly Pro	Lys Thr 2055	Cys Met		Trp Gln 2060	Gly Thr Phe
	Cue Tur		Gly Gla			Pro Pro Thr
2065		2070	dry drii	2075	_	2080
			Ara Val			Tyr Ala Glu
ASII I YI LYS	2085			714 714 2090	Ser Gru	-
Val The Cla					Class I am	2095
		Ser Tyr				Thr Thr Asp
	2100	C C1-	2105			2110
				Ser Pro		Phe Ser Trp
2115			2120		2125	
	Val Gin		Arg Phe			Lys Pro Phe
2130		2135			2140	_
			Cys Val			Tyr Ala Val
2145		2150		2155		2160
Gly Ser Gln				-	Ala Asp	Val Leu Arg
	2165			2170		2175
		Pro Pro	His Ile	Thr Ala	Glu Thr	Ala Ala Arg
	2180		2185			2190
Arg Leu Ala	Arg Gly	Ser Pro	Pro Ser	Glu Ala	Ser Ser	Ser Val Ser
2195			2200		2205	
Gln Leu Ser	Ala Pro	Ser Leu	Arg Ala	Thr Cys	Thr Thr	His Ser Asn
2210		2215			2220	
Thr Tyr Asp	Val Asp	Met Val	Asp Ala	Asn Leu	Leu Met	Glu Gly Gly
2225		2230		2235		2240
Val Ala Gln	Thr Glu	Pro Glu	Ser Arg	Val Pro	Val Leu	Asp Phe Leu
	2245			2250		2255
Glu Pro Met	Ala Glu	Glu Glu	Ser Asp	Leu Glu	Pro Ser	Ile Pro Ser
	2260		2265		:	2270
Glu Cys Mct	Leu Pro	Arg Scr	Gly Phe	Pro Arg	Ala Leu	Pro Ala Trp
2275		;	2280		2285	
Ala Arg Pro	Asp Tyr	Asn Pro	Pro Leu	Val Glu	Ser Trp	Arg Arg Pro
2290		2295			2300	
Asp Tyr Gln	Pro Pro	The Val	Ala Gly	Cys Ala	Leu Pro	Pro Pro Lys
2305		2310	.,	2315		2320
Lys Ala Pro	Thr Pro	Pro Pro	Arg Arg		Thr Val	Gly Leu Ser
<b>.</b>	2325			2330		2335
Glu Ser Thr					Ala Ile	Lys Thr Phe
	2340		2345	·		2350
		Ser Gly		Gly Ser		Gly Ala Gly
2355			2360 2360	dry DCI	2365	ory mia ory
	Sec Cly			Pro Clu		Ala Pro Ser
2370	Ser dry	2375	ııı sei		2380	Ala Fio Sei
	San Ala		Wat Das			Glu Pro Gly
			mei, Pro		GIU GIY	
2385		2390	Clm Var	2395	Class D	2400
nsp rro Asp		ser Asp			oin Pro	Pro Pro Gln
C1 C1 C1	2405	D C1		2410 Sam Clar	C T	2415
		rro GIA		ser Gly		Ser Thr Cys
	2420		2425		7	2430

Ser Glu	_													
	Glu 2435	Λsp	Λsp	Thr		Val 2440	-	Cys	Ser		Ser 2445	Tyr	Ser	Tr
Thr Gly 2450	Ala	Leu	Ile			Cys		Pro				Lys	Leu	Pro
Tie Asn 2465		l.eu					Leu				Asn	Lys		Ty: 2480
Cys Thr	Thr				Ala	Ser				Lys	Lys			
Asp Arg				Leu	Asp			Туг	Asp	Ser				Asp
Ile Lys			Ala	Ser					Arg				Leu	Gli
Glu Ala 2530		Gln	Leu				His	Ser				Lys	Туг	Gly
Phe Gly 2545	Ala	Lys		Val 2550	Arg	Ser	Leu		Gly 2555	Arg	Ala	Val		His 2560
Ile Lys	Ser				Asp	Leu		Glu 2570	Asp	Pro	Gln			
Pro Thr				Ala	Lys				Phe	Cys				Ala
Lys Gly	Gly 2595	Lys	Lys	Pro		Arg 2600	Leu	Ile	Val				Leu	Gly
Val Arg 2610	Val	Cys	Glu				Leu	Tyr				Gln	Lys	Leu
				_					_					
Pro Gln	Ala	Val		_	Ala	Ser	Tyr			Gln	Tyr	Ser		
2625			2	2630			-	2	635		-		2	2640
2625 Gln Arg	Val	Glu 2	Tyr 2645	2630 Leu	Leu	Lys	Ala	7гр 2650	2635 Ala	Glu	Lys	Lys 2	Asp 2655	2640 Pro
2625 Gln Arg Met Gly	Val Phe	Glu 2 Ser 2660	Tyr 2645 Tyr	2630 Leu Asp	Leu Thr	Lys Arg	Ala Cys 2665	Trp 2650 Phe	2635 Ala Asp	Glu Ser	Lys Thr	Lys 2 Val 2670	Asp 2655 Thr	Pro Glu
2625 Gln Arg Met Gly Arg Asp	Val Phe	Glu 2 Ser 2660	Tyr 2645 Tyr	2630 Leu Asp	Leu Thr Glu	Lys Arg	Ala Cys 2665	Trp 2650 Phe	2635 Ala Asp	Glu Ser Ala	Lys Thr	Lys 2 Val 2670	Asp 2655 Thr	Pro Glu
2625 Gln Arg Met Gly Arg Asp	Val Phe Ile 2675 Ala	Glu Ser 2660 Arg	Tyr 2645 Tyr Thr	2630 Leu Asp Glu Ala	Leu Thr Glu	Lys Arg Z Ser 2680	Ala Cys 2665 Ile	Trp 2650 Phe Tyr	2635 Ala Asp Gln Thr	Glu Ser Ala	Lys Thr Cys 685	Lys Val 2670 Ser	Asp 2655 Thr Leu	Pro Glu Pro
2625 Gln Arg Met Gly Arg Asp Glu Glu	Val Phe Ile 2675 Ala	Glu Ser 2660 Arg	Tyr 2645 Tyr Thr Thr	2630 Leu Asp Glu Ala	Leu Thr Glu Ile 2695 Ser	Lys Arg Z Ser 2680 His	Ala Cys 2665 Ile Ser	Trp 2650 Phe Tyr Leu Gln	2635 Ala Asp Gln Thr	Glu Ser Ala 2 Glu 2700	Lys Thr Cys 685 Arg	Lys Val 2670 Ser Leu	Asp 2655 Thr Leu Tyr	Pro Glu Pro Val
2625 Gln Arg Met Gly Arg Asp Glu Glu 2690 Gly Gly	Val Phe Z Ile 2675 Ala Pro	Glu Ser 2GGO Arg Arg Mct	Tyr 2645 Tyr Thr Thr	Asp Glu Ala Asn	Leu Thr Glu Z Ile 2695 Ser	Lys Arg Z Ser 2680 His	Ala Cys 1665 Ile Ser Gly	Trp 2650 Phe Tyr Leu G1n	Asp Gln Thr 2 Thr	Glu Ser Ala 2 Glu 2700 Cys	Lys Thr Z Cys 685 Arg	Lys Val 2670 Ser Leu Tyr	Asp 2655 Thr Leu Tyr Arg	Pro Glu Pro Val Arg
2625 Gln Arg Met Gly Arg Asp Glu Glu 2690 Gly Gly 2705	Phe 2 Ile 2675 Ala Pro Ala Val	Glu 2 Ser 2660 Arg Arg Met	Tyr 2645 Tyr Thr Thr Phe 2 Gly 2725	Asp Glu Ala 2 Asn 7710 Val	Leu Thr Glu Z Ile 695 Ser Leu	Lys Arg 2 Ser 2680 His Lys Thr	Ala Cys Cys G65 Ile Ser Gly Thr	Trp 2650 Phe Tyr Leu Gln 2730	Asp Gln Thr 2 Thr 715 Mec	Glu Ser Ala 2 Glu 700 Cys	Lys Thr 2 Cys 685 Arg Gly Asn	Lys 2 Val 2670 Ser Leu Tyr Thr	Asp 2655 Thr Leu Tyr Arg 2 Ile 2735	Pro Glu Pro Val Arg 720
2625 Gln Arg Met Gly Arg Asp Glu Glu 2690 Gly Gly 2705 Cys Arg Cys Tyr	Val Phe 2 Ile 2675 Ala Pro Ala Val 2 Met	Glu 2 Ser 2660 Arg Arg Mct Ser 2 Lys	Tyr 2645 Tyr Thr Thr Cly Gly 725 Ala	Asp Glu Ala 2710 Val	Thr Glu 2695 Scr Leu Ala Gly	Lys Arg 2 Ser 2680 His Lys Thr Ala 2 Asp	Cys 2665 Ile Ser Gly Thr 2 Cys 2745	Trp 2650 Phe Tyr Leu G1n 2 Ser 2730 Lys	Ala Asp Gln Thr 2 Thr 715 Met	Ser Ala 2 Glu 1700 Cys Gly Ala	Lys Thr 2 Cys 685 Arg Gly Asn Gly 2 Ile	Lys 2 Val 2670 Ser Leu Tyr Thr 2 Ile	Asp 2655 Thr Leu Tyr Arg 2 11e 2735 Val	Pro Glu Pro Val Arg 720 Thr
2625 Gln Arg Met Gly Arg Asp Glu Glu 2690 Gly Gly 2705 Cys Arg Cys Tyr Pro Thr	Val Phe 2 Ile 2675 Ala Pro Ala Val 2 Met	Glu 2 Ser 2660 Arg Arg Met Ser 2 1.ys 2740 Leu	Tyr 2645 Tyr Thr Thr Phe 2725 Ala	Asp Glu Ala Z Asn 710 Val Leu Cys Asp	Leu Thr Glu 2695 Scr Leu Ala Gly 2 Glu	Lys  Arg 2 Ser 2680 His Lys Thr Ala 2 Asp 2760	Cys 2665 Ile Ser Gly Thr 2 Cys 2745 Asp	Trp 2650 Phe Tyr Leu Gln 2 Ser 2730 Lys Leu	Ala Asp Gln Thr 2 Thr 715 Met Ala Val	Glu Ser Ala 2 Glu 700 Cys Gly Ala Val 2 Ala	Lys Thr 2 Cys 685 Arg Gly Asn Gly 2 Ile 765	Lys 2 Val 2670 Ser Leu Tyr Thr 2 Ile 2750 Ser	Asp 2655 Thr Leu Tyr Arg 2 Ile 1735 Val	Pro Glu Pro Val Arg 720 Thr
2625 Gln Arg Met Gly Arg Asp Glu Glu 2690 Gly Gly 2705 Cys Arg Cys Tyr Pro Thr Gln Gly 2770 Met Thr	Val Phe 2 Ile 2675 Ala Pro Ala Val 2 Met 2755 Thr	Glu 2 Ser 2660 Arg Arg Met Ser 2 1,ys 1740 Leu Glu	Tyr 2645 Tyr Thr Thr Phe 2725 Ala Val Glu Ser	2630 Leu Asp Glu Ala 2710 Val Leu Cys Asp 2	Leu Thr Glu 2695 Scr Leu Ala Gly 2775	Lys  Arg 2 Ser 2680 His Lys Thr Ala 2 Asp 2760 Arg	Ala Cys 2665 Ile Ser Gly Thr 2 Cys 745 Asp	Trp 2650 Phe Tyr Leu G1n 2 Ser 2730 Lys Leu Leu Asp	Asp Glm Thr 2 Thr 715 Met Ala Val Arg 2 Pro	Glu Ser Ala 2Glu 700 Cys Gly Ala Val 2Ala 2780	Lys Thr Z Cys 685 Arg Gly Asn Gly Z Ile 765 Phe	Lys 2 Val 2670 Ser Leu Tyr Thr 2 Ile 2750 Ser Thr	Asp 2655 Thr Leu Tyr Arg 2 11e 2735 Val Glu Glu	2640 Pro Glu Pro Val Arg 720 Thr Ala Ser Ala
2625 Gln Arg Met Gly Arg Asp Glu Glu 2690 Gly Gly 2705 Cys Arg Cys Tyr Pro Thr Gln Gly 2770	Val Phe 2675 Ala Pro Ala Val 2755 Thr	Glu 2 Ser 2 GG0 Arg Arg Met Ser 2 Lys 740 Leu Glu Tyr	Tyr 2645 Tyr Thr Thr Phe 2725 Ala Val Glu Ser	2630 Leu Asp Glu Ala 2710 Val Leu Cys Asp 2 Ala 790	Leu Thr Glu 2 Ile 2695 Scr Leu Ala Gly 2 Glu 2775 Pro	Lys  Arg 2 Ser 2680 His Lys Thr Ala 2 Asp 2760 Arg	Ala Cys 2665 Ile Ser Gly Thr 2 Cys 2745 Asp Asn	Trp 2650 Phe Tyr Leu G1n 2 Ser 2730 Leu Leu Leu Asp 2	Asp Gln Thr Z Thr 715 Met Ala Arg Pro 795	Glu Ser Ala 2 Glu 2700 Cys Gly Ala Val 2 Ala 780 Pro	Lys Thr Z Cys 685 Arg Gly Asn Gly Z Ile 765 Phe	Lys Val 2670 Ser Leu Tyr Thr 2 11e 2750 Ser Thr	Asp 2655 Thr Leu Tyr Arg 2735 Val Glu Glu Glu	Pro Glu Pro Val Arge 720 Thr Ala Ser Ala

Gly Pro Arg Gly Arg Arg Tyr Tyr Leu Thr Arg Asp Pro Thr Thr 2825 Pro Leu Ala Arg Ala Ala Trp Glu Thr Val Arg His Ser Pro Ile Asn 2835 2840 2845 Ser Trp Leu Gly Asn Ile Ile Gln Tyr Ala Pro Thr Ile Trp Val Arg 2855 Met Val Leu Met Thr His Phe Phe Ser Ile Leu Met Val Gln Asp Thr 2870 2875 Leu Asp Gln Asn Leu Asn Phe Glu Met Tyr Gly Ser Val Tyr Ser Val 2885 2890 Asn Pro Leu Asp Leu Pro Ala Ile Ile Glu Arg Leu His Gly Leu Asp 2900 2905 Ala Phe Ser Met His Thr Tyr Ser His His Glu Leu Thr Arg Val Ala 2920 Ser Ala Leu Arg Lys Leu Gly Ala Pro Pro Leu Arg Val Trp Lys Ser 2935 Arg Ala Arg Ala Val Arg Ala Ser Leu Ile Ser Arg Gly Gly Lys Ala 2945 2950 2955 Ala Val Cys Gly Arg Tyr Leu Phe Asn Trp Ala Val Lys Thr Lys Leu 2965 2970 Lys Leu Thr Pro Leu Pro Glu Ala Arg Leu Leu Asp Leu Ser Ser Trp 2985 Phe Thr Val Gly Ala Gly Gly Gly Asp Ile Phe His Ser Val Ser Arg 3000 Ala Arg Pro Arg Ser Leu Leu Phe Gly Leu Leu Leu Phe Val Gly 3015 3020 Val Gly Leu Phe Leu Leu Pro Ala Arg 3025 3030

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】劇症肝炎患者の経過を示す図である。

【図2】分子系統樹による解析の結果を示す図である。

【図3】劇症肝炎分離株 JFH-1 と慢性肝炎 5 例から分離したウイルス株( $JCH-1\sim5$ )及びすでに報告されている J6CF 株のコア領域のアミノ酸配列を示す図である。

【図4】図3に示したアミノ酸配列を発現するウイルス 遺伝子をT7プロモーター配列とポリAシグナル配列(pA)の間に挿入した発現ベクターの概略図(A)、及び該 発現ベクターを鋳型としてコア蛋白質を発現させて電気 泳動し、PVDF膜に転写して抗コアモノクローナル抗体で検出した結果(B)を示す。

【図5】JFH-1株とJCH-1株を60番目、90番目、160番目のアミノ酸で入れ替えたキメラ遺伝子をT7プロモーター配列とポリAシグナル配列(pA)の間に挿入した発現ベクターの概略図(A)、及び該発現ベクターを鋳型としてコア蛋白質を発現させて電気泳動し、PVDF膜に転写して抗コアモノクローナル抗体で検出した結果(B)を示す。

【図6】コア領域のみを発現する発現ペクター及び構造 50

30 遺伝子領域全体を含んだ発現ベクターの概略図 (A)、及び該発現ベクターを鋳型としてコア蛋白質を発現させて電気泳動し、PVDF膜に転写して抗コアモノクローナル抗体で検出した結果 (B)を示す。

【図7】実験1で用いた発現ベクターを細胞内に導入して細胞内で発現させて電気泳動し、PVDF膜に転写して抗コアモノクローナル抗体で検出した結果を示す図である。

【図8】JFH-1株とJCH-1株の翻訳領域全体を挿入した発現ベクターの概略図(A)、及び該発現ベクターを細胞内に導入して細胞内で発現させて電気泳動し、PVDF膜に転写してウエスタンプロット法で検出した結果(B)を示す。

【図9】NS3から下流のウイルス遺伝子のみを挿入した発現ベクターの概略図(A)、及び眩発現ベクターを細胞内に導入して細胞内で発現させて電気泳動し、PVDF膜に転写してウエスタンブロット法で検出した結果(B)を示す。

#### 【符号の説明】

ALT アラニンアミノトランスフェラーゼ PT プロトロンピン時間 FII.ami 劇症肝炎分離株 JFH-1のコア領域のアミノ 酸配列

CH1.ami 慢性肝炎分離株 J C H - 1 のコア領域のアミノ酸配列

CH2.ami 慢性肝炎分離株 J C H - 2 のコア領域のアミノ酸配列

CH3.ami 慢性肝炎分離株 J C H - 3のコア領域のアミノ酸配列

CH4.ami 慢性肝炎分離株 J C H - 4のコア領域のアミノ酸配列

CH5.ami 慢性肝炎分離株 J C H - 5 のコア領域のアミノ酸配列

J6CF.ami J6CF株のコア領域のアミノ酸配列

FII 劇症肝炎分離株 JFH-1

CH1-5 慢性肝炎分離株 J C H - 1 ~ 5

CIII 慢性肝炎分離株 J C H - 1

CH2 慢性肝炎分離株 J C H - 2

CH3 慢性肝炎分離株 J C H - 3

CH4 慢性肝炎分離株 J C H - 4

CH5 慢性肝炎分離株 J C H - 5

FRORF 劇症肝炎分離株 JFH-1の翻訳領域全体を挿入した発現ベクター

66

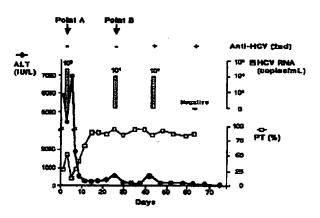
CRI ORF 慢性肝炎分離株 J C H - 1の翻訳領域全体を 挿入した発現ベクター

10 Cont. 陰性コントロール、HCVのcDNAを挿入し ていない発現ペクター

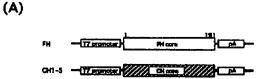
Myc human c-myc gene protein

RA ヒトインフルエンザウイルスのhemagglutinin protein

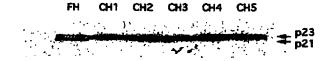
[図1]



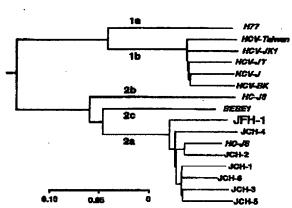
[図4]



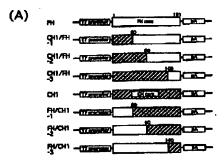
(B)



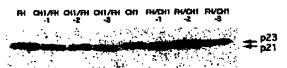
【図2】



【図5】

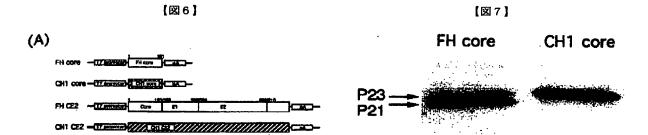


(B)



## 【図3】

FR. ani	1 METHIPPORTTKREENHARDEDVKPPCGCQIVGGUYLLDPRGPRLGURTTERTSERSQPRG	60
CH1.smi	1	50
CS2.ani	1T	60
CH3.ani	1	60
CEA. ani	1	60
CR5.ami	1	50
3607.mi	1	60
	***************************************	
FR. ami	61 reqpipedrretorangkpolygelegickomilistroerpsweptdprensravo	130
CEL.ani	61	120
CH2.ani	61	120
CH3.ami	61	120
CR4. ami	61	120
CEG. mai.	61	120
JGCF.ami	61	730
	***************************************	
FR. sni	121 KYIDTI/TCGFADIKSYIPUVQAFISQAARAYAHGURVI/HDCVWYATHHI.PGFPFSIFILA	180
CEL .ani	121	180
CH2.asi	121	180
CE3.asi	121	180
CB4.ami	121	180
CES.ami	121F	180
JOCF. ami	121	180
	*****,***,***,**,**********************	
79.ani	181 LLSCITYPVBA	191
CBl.ami	191	191
CE2.esi	181	191
CMS.ami	181	191
CH4.emi	181	191
CH5.emi	181	191
J6CF.ami		191
	191	727





【図8】 【図9】 (A) (A) FH N35b -17 promoter | MS3 NSAst MS5s MS5b M FH ORF — TERROREN C II IN IN MER MED 16540 15540 MED 1 (B) **(B)** 135b N35b Cont. FH CH<sub>1</sub> Cont. NS<sub>3</sub> (anti-Myc) NS5b (anti-Myc) Core NS5b (anti-HA) フロントページの続き (72)発明者 古坂 明弘 (72)発明者 森山 雅美 東京都目黒区三田1-4-4 エピスピュ 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号 ータワー2616 東レ株式会社東京事業場内 Fターム(参考) 4B024 AA01 AA11 BA32 BA80 CA04 (72)発明者 長井 幸三 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号 DAO3 GA11 HA11 東レ株式会社東京事業場内 4H045 AA10 BA10 CA02 HA07

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.